

# 平成27年度市民満足度調査結果報告書



高 松 市

# ～ 目 次 ～

I	調査の概要	
1	調査の目的	1
2	調査の対象者	1
3	調査の方法	1
4	調査期間	1
5	配布・回収方法	1
6	回収状況	1
II	調査の結果	
1	回答者の属性	2
	▪ 性別	2
	▪ 年齢階層別	2
	▪ 職業別	3
	▪ 居住年数別	3
2	施策に対する満足度	4
	▪ 施策全体の満足度	4
	▪ 属性ごとの満足度	5
	ア 性別の満足度	5
	イ 年齢別の満足度	5
	ウ 職業別の満足度	6
	エ 居住地区別の満足度	6
	オ 居住年数別の満足度	8
	▪ 各施策の満足度・不満度	8
	ア 各施策の満足度	8
	イ 各施策の不満度	10
	▪ 施策に対する満足度・不満度の平成27年度と26年度との比較	12
	ア 施策に対する満足度	12
	イ 施策に対する不満度	13
3	政策についての重要度と満足度	14
4	自由意見	16
5	第5次高松市総合計画における8年間の市民満足度調査結果について	17
	▪ 政策別重要度の経年比較	17
	▪ 施策に対する満足度・不満度の平成27年度と20年度との比較	18
	ア 施策に対する満足度	18
	イ 施策に対する不満度	18
6	第6次高松市総合計画における市民満足度調査について	19
III	資料	
資料1	施策に対する満足度H27年度（満足度の高い順）	21
資料2	施策に対する満足度H26年度（満足度の高い順）	21
資料3	施策に対する不満度H27年度（不満度の高い順）	22
資料4	施策に対する不満度H26年度（不満度の高い順）	22
資料5	施策に対する満足度のH27年度とH26年度との比較	23
資料6	施策に対する不満度のH27年度とH26年度との比較	24
資料7	施策に対する満足度のH27年度とH20年度との比較	25

資料 8	施策に対する不満度の H 2 7 年度と H 2 0 年度との比較…	2 6
資料 9	自由意見（政策別） ……………	2 7
参考資料	第 5 次高松市総合計画 施策の大綱 ……………	3 9

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

本市においては、平成20年4月に、市政運営の基本方針となる第5次高松市総合計画がスタートし、市民の皆様の協力のもと、目指すべき都市像「文化の風かおり 光かがやく 瀬戸の都・高松」の実現に向け、新しい高松のまちづくりを進めてきました。

本調査は、市民のご意見を今後の市政に反映させるため、第5次高松市総合計画基本構想で施策大綱として定めている23項目の政策・60項目の施策の満足度等を調査したものです。

### 2 調査の対象者

平成28年1月1日現在の住民基本台帳から、満20歳以上の市民2,000人を、中学校区ごとの登録人口で按分し、校区ごとに無作為抽出しました。

### 3 調査の方法

2で抽出した対象者に、調査票A票又はB票を配布しました。

#### 施策に対する満足度

設問が多いことから、第5次高松市総合計画で定める施策（60項目）をまちづくりの目標別にA票・B票に分け、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」のうちから1つを選択していただきました。

調査票（A票）	調査票（B票）
まちづくりの目標のうち 1 心豊かな人と文化を育むまち 3 健やかにいきいきと暮らせるまち 5 道州制時代に中枢拠点性を担えるまち に該当する施策31項目	まちづくりの目標のうち 2 人と環境にやさしい安全で住みよいまち 4 人がにぎわい活力あふれるまち 6 分権型社会にふさわしいまち に該当する施策29項目

#### 政策についての重要度（A票・B票共通）

第5次高松市総合計画で定める政策（23項目）の中から、重要と思われる政策を5つ選択していただきました。

#### 自由意見（A票・B票共通）

本市の市政などについて、自由にご意見を記入していただきました。

### 4 調査期間 平成28年1月15日～1月31日

### 5 配布・回収方法 郵送による

### 6 回収状況

	配布枚数	回収数	回収率
A 票	1,000枚	356枚	35.6%
B 票	1,000枚	346枚	34.6%
計	2,000枚	702枚	35.1%

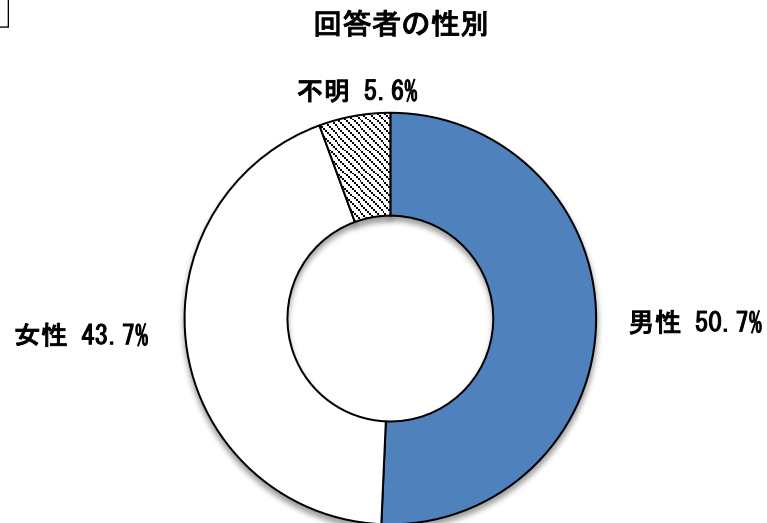
## Ⅱ 調査の結果

回収した調査票を集計し、結果を図表1～20及び資料1～9で示しています。  
各図表の集計結果は、百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しています。このため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

### 1 回答者の属性

- 性別

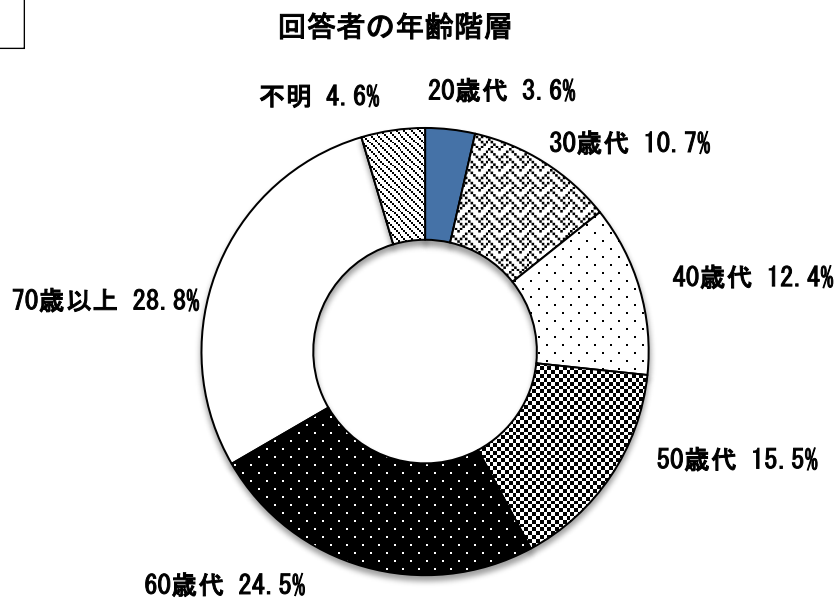
図表 1



男性が50.7%、女性が43.7%で、男性の方が多くなっています。

- 年齢階層別

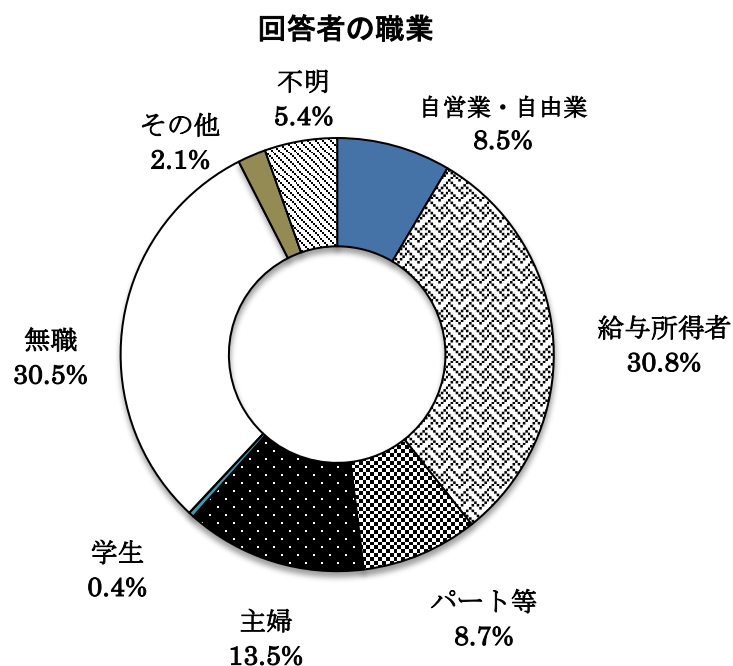
図表 2



70歳以上が28.8%と最も多く、以下、60歳、50歳代、40歳代、30歳代、20歳代の順になっています。

- 職業別

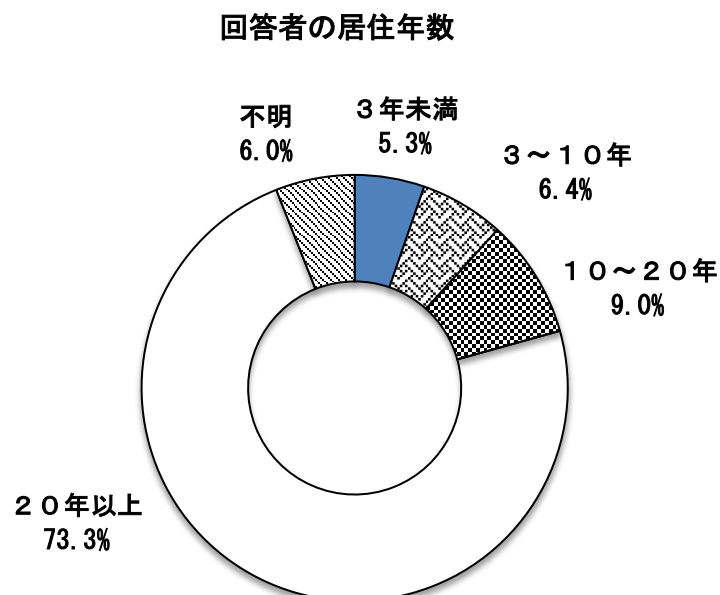
図表 3



会社員・公務員等給与所得者が最も多く、全体の30.8%を占めています。無職が30.5%とこれに次いで多く、以下順に、主婦、パート・アルバイト・フリーター、自営業・自由業となっています。

- 居住年数別

図表 4



20年以上が73.3%と圧倒的に多く、次いで10年以上20年未満が9.0%、10年以上市内に居住（合併前の期間を含む）している回答者が8割以上となっています。

## 2 施策に対する満足度

### ・ 施策全体の満足度

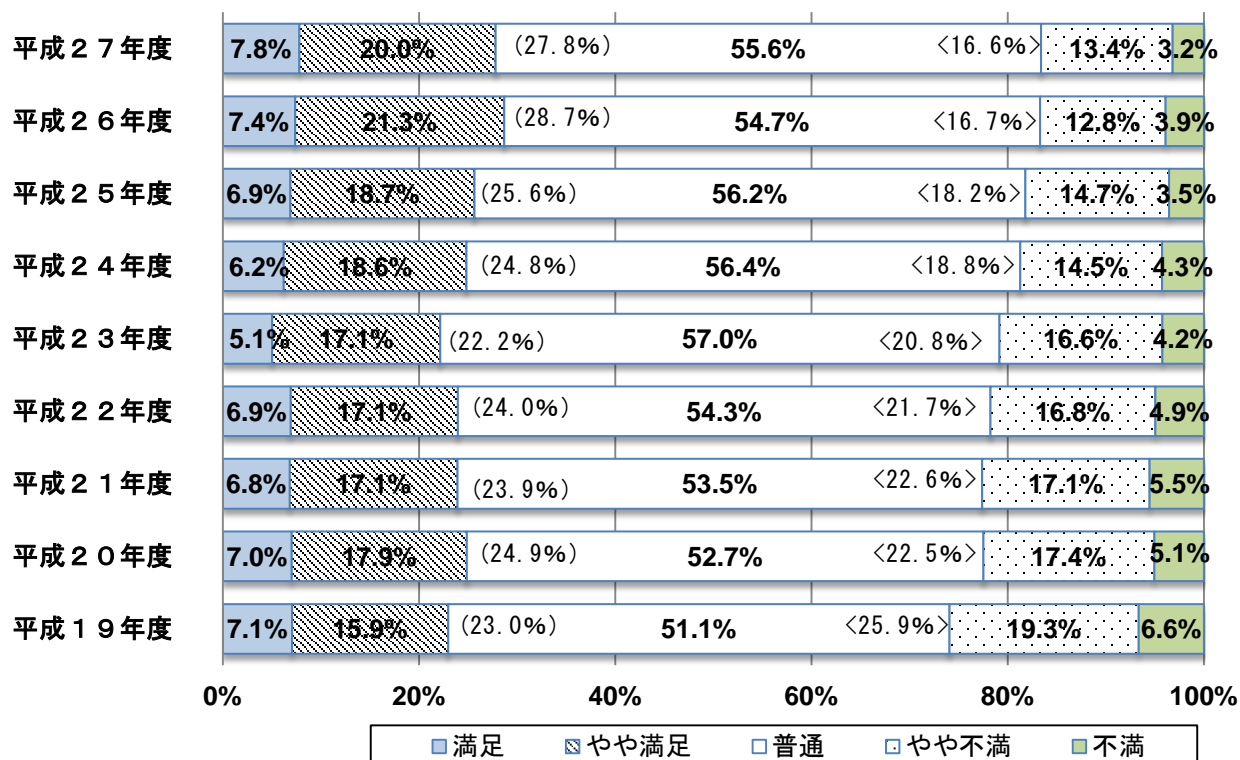
60項目の各施策についての質問に対する回答を合計した、施策全体の満足度について、調査を開始した平成19年度から今回（平成27年度）までの結果を比較しました。

図表 5

### 施策全体の満足度

( ) 満足・やや満足の合計

< > やや不満・不満の合計



今年度の施策全体で見た「満足」は7.8%、「やや満足」が20.0%でこれらを合計した「満足度」は27.8%となっています。一方、「不満」が3.2%、「やや不満」が13.4%で、これらを合わせた「不満度」は16.6%となっており、「満足度」が「不満度」を上回っています。

これを昨年度について見ると、「満足」が7.4%、「やや満足」が21.3%で、これらを合計した「満足度」は28.7%、「不満」が3.9%、「やや不満」が12.8%で、これらを合わせた「不満度」は16.7%となっています。

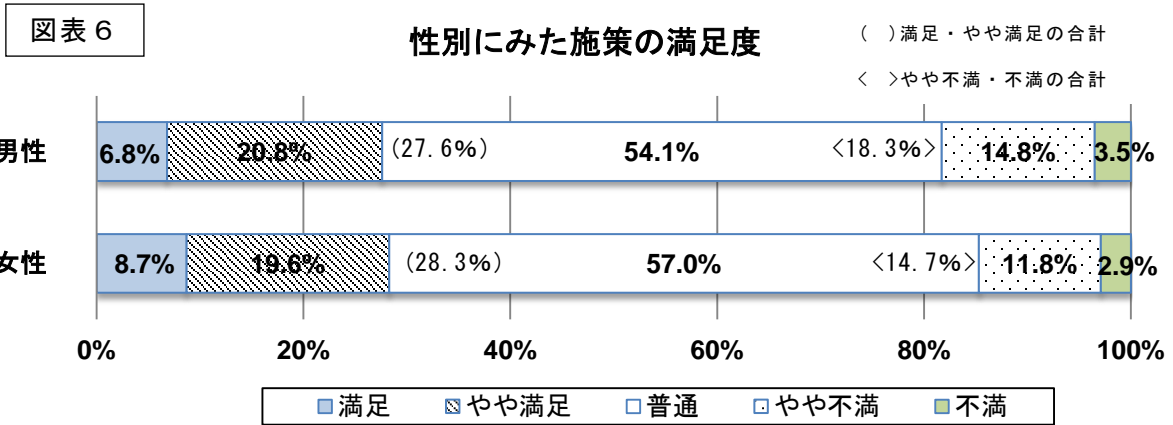
今年度と昨年度を比較すると、「満足度」が0.9ポイント減少し、「不満度」も0.1ポイント減少し、「普通」が0.9ポイント増加しています。

なお、第5次総合計画スタート前の平成20年2月に実施した平成19年度の調査と今年度を比較すると、「満足度」が4.8ポイント増加し、「不満度」は9.3ポイント減少しており、「普通」は4.5ポイント増加しています。

属性ごとの満足度

次に、回答者の性別や年齢などの属性ごとに施策全体の満足度を見ます。

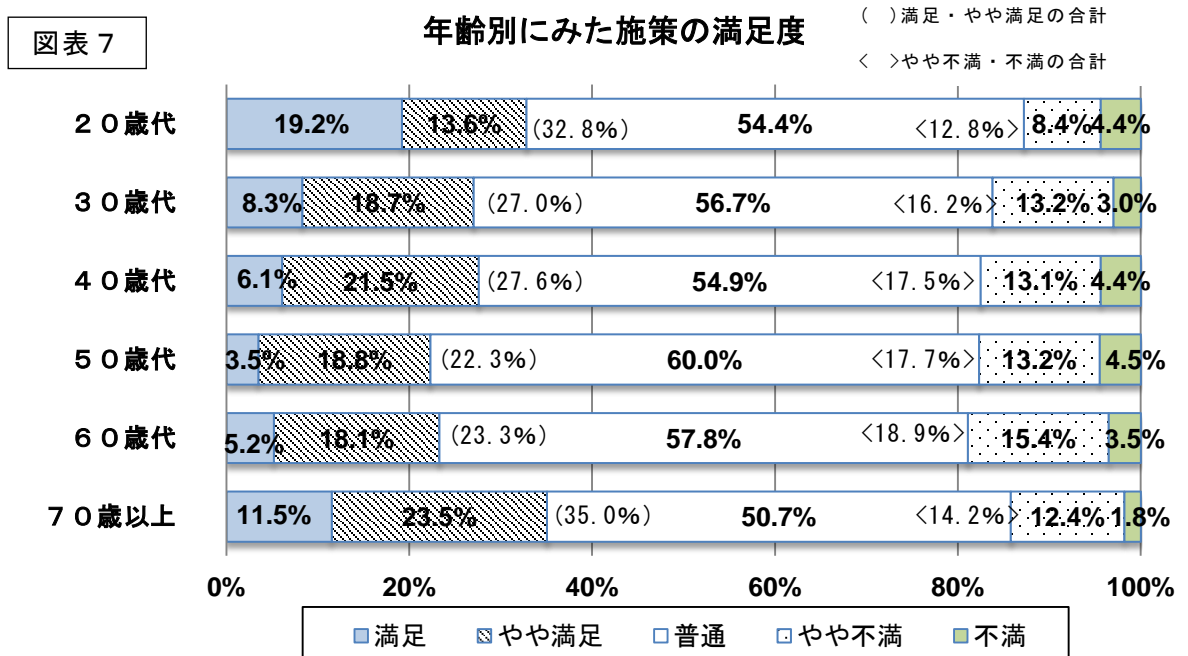
ア 性別の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」を見ると、女性が28.3%で、男性の27.6%を上回っています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、男性が18.3%で、女性の14.7%を上回っています。

イ 年齢別の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、70歳代以上が35.0%で最も高く、次に20歳が32.8%、40歳代が27.6%となっています。

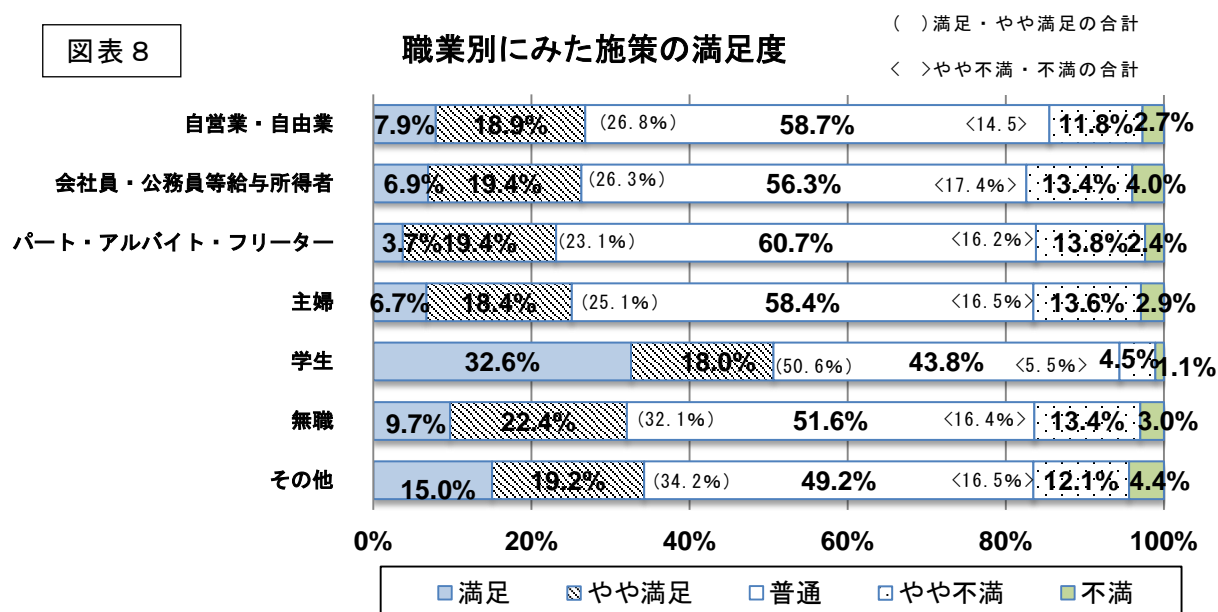
一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」では、60歳代が最も高く18.9%、次いで50歳代が17.7%となっています。



## ウ 職業別の満足度

図表 8

職業別にみた施策の満足度



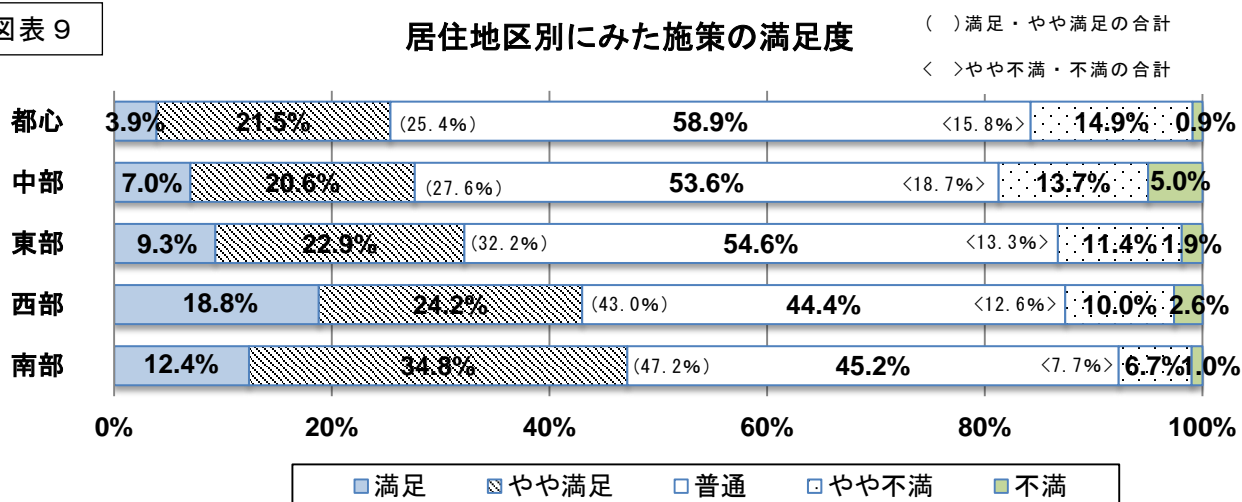
「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、学生が50.6%で最も高く、次にそのほかが34.2%、無職が32.1%となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、会社員・公務員等給与所得者が17.4%で最も高く、次に主婦とその他が16.5%、無職が16.4%と高くなっています。

## エ 居住地区別の満足度

図表 9

居住地区別にみた施策の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、南部地区が47.2%で最も高く、次いで西部地区、東部地区、中部地区、都心地区の順になっています。

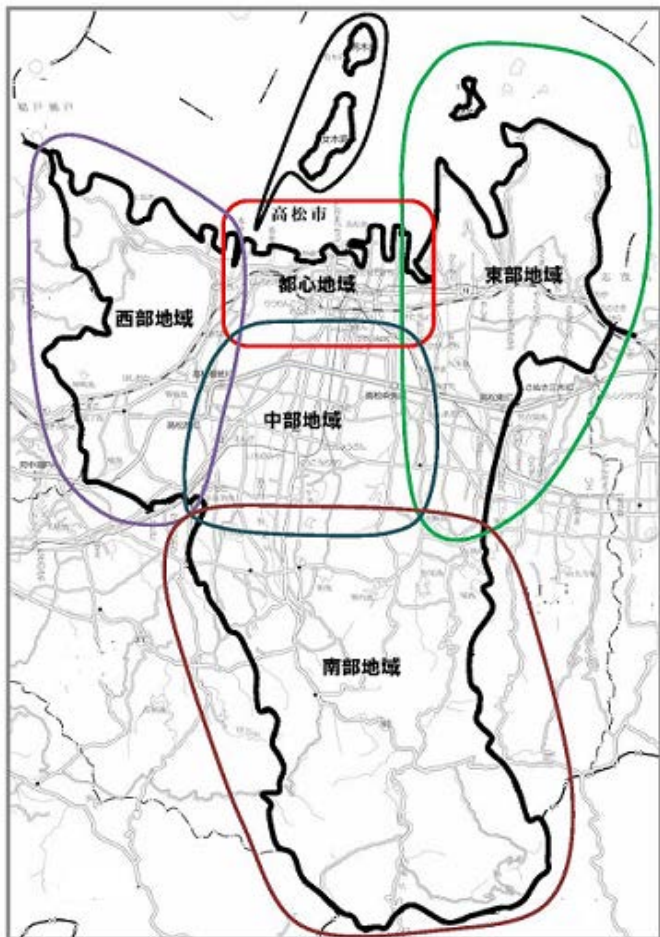
一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、中部地区が、18.7%で最も高く、都心地区、東部地区、西部地区、南部地区の順になっています。

○ 地区別町名一覧

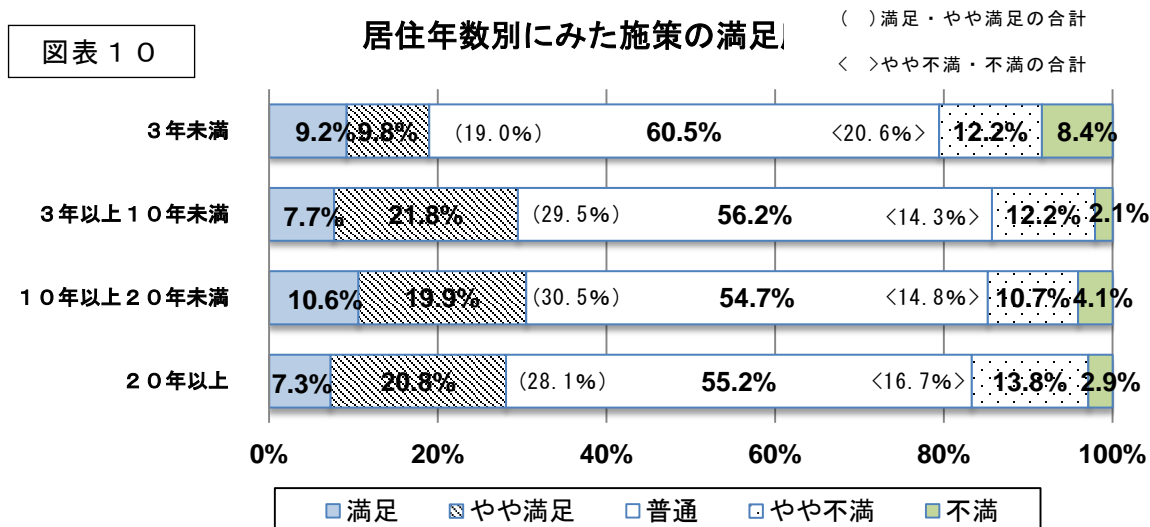
都心地区	茜町, 朝日新町, 朝日町一丁目, 朝日町二丁目, 朝日町三丁目, 朝日町四丁目, 朝日町五丁目, 朝日町六丁目, 井口町, 今新町, 今里町, 今里町一丁目, 内町, 扇町一丁目, 扇町二丁目, 扇町三丁目, 男木町, 鍛冶屋町, 片原町, 上之町一丁目, 上之町二丁目, 上之町三丁目, 上福岡町, 亀井町, 亀岡町, 瓦町一丁目, 瓦町二丁目, 観光町, 観光通一丁目, 観光通二丁目, 木太町の一部, 北浜町, 楠上町一丁目, 楠上町二丁目, 寿町一丁目, 寿町二丁目, 御坊町, 紺屋町, 幸町, 西宝町一丁目, 西宝町二丁目, 西宝町三丁目, 桜町一丁目, 桜町二丁目, 三条町の一部, サンポート, 紫雲町, 塩上町, 塩上町一丁目, 塩上町二丁目, 塩上町三丁目, 塩屋町, 城東町一丁目, 城東町二丁目, 昭和町一丁目, 昭和町二丁目, 新北町, 末広町, 瀬戸内町, 大工町, 多賀町一丁目, 多賀町二丁目, 多賀町三丁目, 田町, 玉藻町, 中央町, 築地町, 鶴屋町, 天神前, 通町, 常磐町一丁目, 常磐町二丁目, 磨屋町, 中新町, 中野町, 西内町, 錦町一丁目, 錦町二丁目, 西の丸町, 西町, 旅籠町, 花園町一丁目, 花園町二丁目, 花園町三丁目, 花ノ宮町一丁目, 花ノ宮町二丁目, 花ノ宮町三丁目, 浜ノ町, 番町一丁目, 番町二丁目, 番町三丁目, 番町四丁目, 番町五丁目, 東田町, 東浜町一丁目, 百間町, 兵庫町, 福岡町一丁目, 福岡町二丁目, 福岡町三丁目, 福岡町四丁目, 福田町, 藤塚町, 藤塚町一丁目, 藤塚町二丁目, 藤塚町三丁目, 伏石町の一部, 古新町, 古馬場町, 本町, 松島町, 松島町一丁目, 松島町二丁目, 松島町三丁目, 松福町一丁目, 松福町二丁目, 丸亀町, 丸の内, 南新町, 峰山町, 宮脇町一丁目, 宮脇町二丁目, 室町, 室新町, 女木町, 八坂町, 栗林町一丁目, 栗林町二丁目, 栗林町三丁目
中部地区	一宮町, 今里町二丁目, 円座町, 太田上町, 太田下町, 岡本町, 鹿角町, 上天神町, 上林町の一部, 紙町, 川部町, 木太町の一部, 三条町の一部, 三名町, 出作町, 多肥上町, 多肥下町, 田村町, 檀紙町, 勅使町, 寺井町, 中間町, 成合町, 西春日町, 西ハゼ町, 西山崎町, 東ハゼ町, 伏石町の一部, 仏生山町, 松並町, 松縄町, 三谷町, 御厨町
東部地区	庵治町, 池田町, 小村町, 春日町, 上林町の一部, 亀田町, 亀田南町, 川島東町, 川島本町, 下田井町, 新田町, 菅沢町, 十川西町, 十川東町, 高松町, 西植田町, 林町, 東植田町, 東山崎町, 前田西町, 前田東町, 牟礼町大町, 牟礼町原, 牟礼町牟礼, 元山町, 屋島中町, 屋島西町, 屋島東町, 由良町, 六条町
西部地区	飯田町, 生島町, 植松町, 鬼無町鬼無, 鬼無町是竹, 鬼無町佐藤, 鬼無町佐料, 鬼無町藤井, 鬼無町山口, 香西北町, 香西西町, 香西東町, 香西本町, 香西南町, 郷東町, 国分寺町柏原, 国分寺町国分, 国分寺町新名, 国分寺町新居, 国分寺町福家, 神在川窪町, 亀水町, 鶴市町, 中山町
南部地区	香川町浅野, 香川町大野, 香川町川内原, 香川町川東上, 香川町川東下, 香川町寺井, 香川町東谷, 香川町安原下第1号, 香川町安原下第3号, 香南町池内, 香南町岡, 香南町西庄, 香南町由佐, 香南町横井, 香南町吉光, 塩江町上西甲, 塩江町上西乙, 塩江町安原上, 塩江町安原上東, 塩江町安原下, 塩江町安原下第1号, 塩江町安原下第2号, 塩江町安原下第3号

高松市地域別  
計画エリア

※ 本図は、第5次高松市総合計画における地域別計画エリアです。



## オ 居住年数別の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、10年以上20年未満が30.5%で最も高く、続いて、3年以上10年未満、20年以上の順となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、3年未満が20.6%で最も高くなっており、次いで、20年以上の16.7%となっています。

### 各施策の満足度・不満度

ここでは、60項目の各施策に対する満足度と不満度を昨年度と比較しました。

各施策に対し、平成27年度と26年度の調査で「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不満」、「不満」と回答した人の割合を、図表11～14で示しています。

各図表では、平成27年度と26年度の、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」の高い順及び、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」の高い順に並べ、上位10施策を抽出しています。

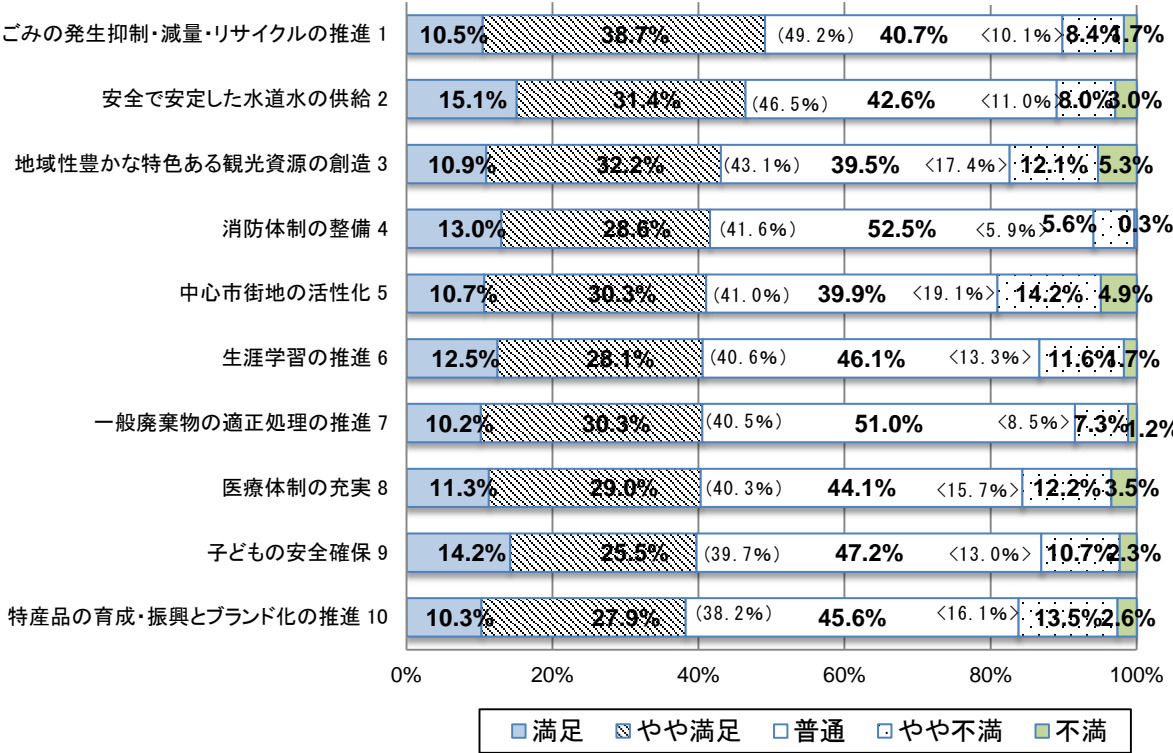
### ア 各施策の満足度

平成27年度の調査結果では、「ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進」の満足度が49.2%と高くなっています。2位は「安全で安定した水道水の供給」の46.5%となっています。以下順に、「地域性豊かな特色ある観光資源の創造」、「消防体制の整備」、「中心市街地の活性化」、「生涯学習の推進」、「一般廃棄物の適正処理の推進」、「医療体制の充実」、「子どもの安全確保」、「特産品の育成・振興とブランド化の推進」となっています。

平成26年度の調査と比較すると、「中心市街地の活性化」、「生涯学習の推進」、「特産品の育成・振興とブランド化の推進」の3施策が新たに満足度10位以内に入っています。

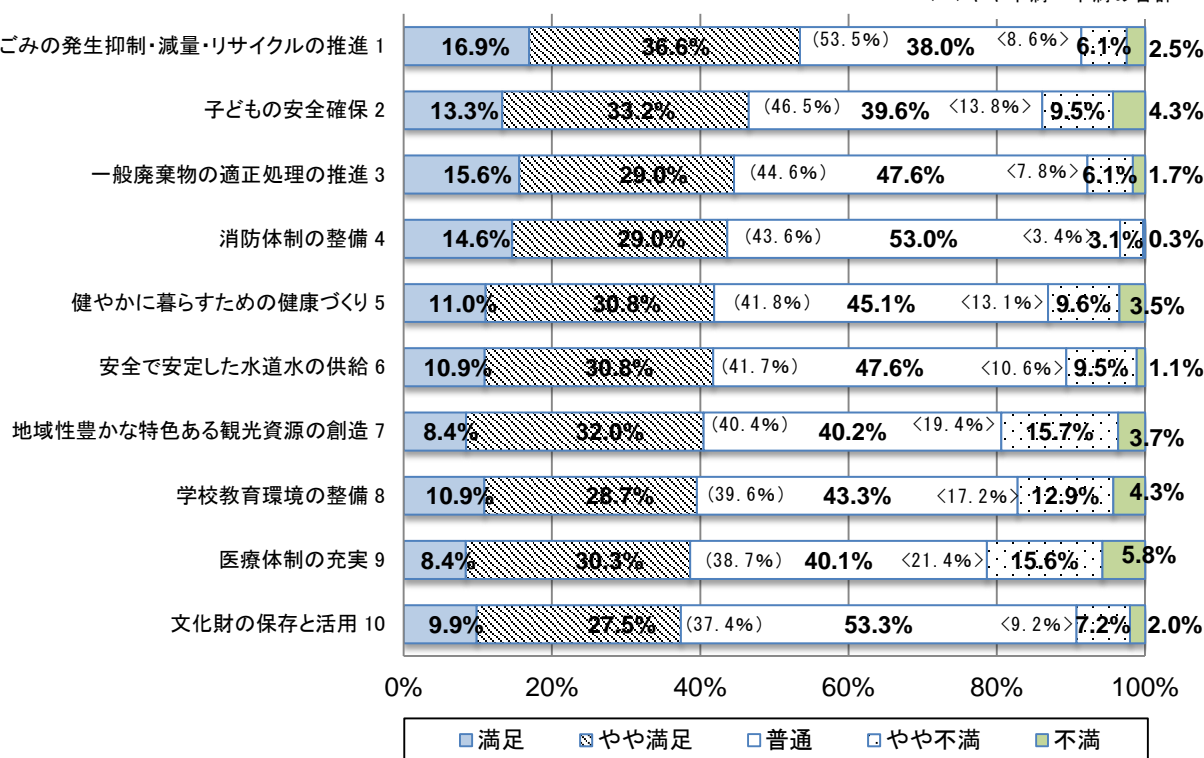
図表 1 1

施策に対する満足度H27年度(満足度の高い順) ( )満足・やや満足の合計 < >やや不満・不満の合計



図表 1 2

施策に対する満足度H26年度(満足度の高い順) ( )満足・やや満足の合計 < >やや不満・不満の合計



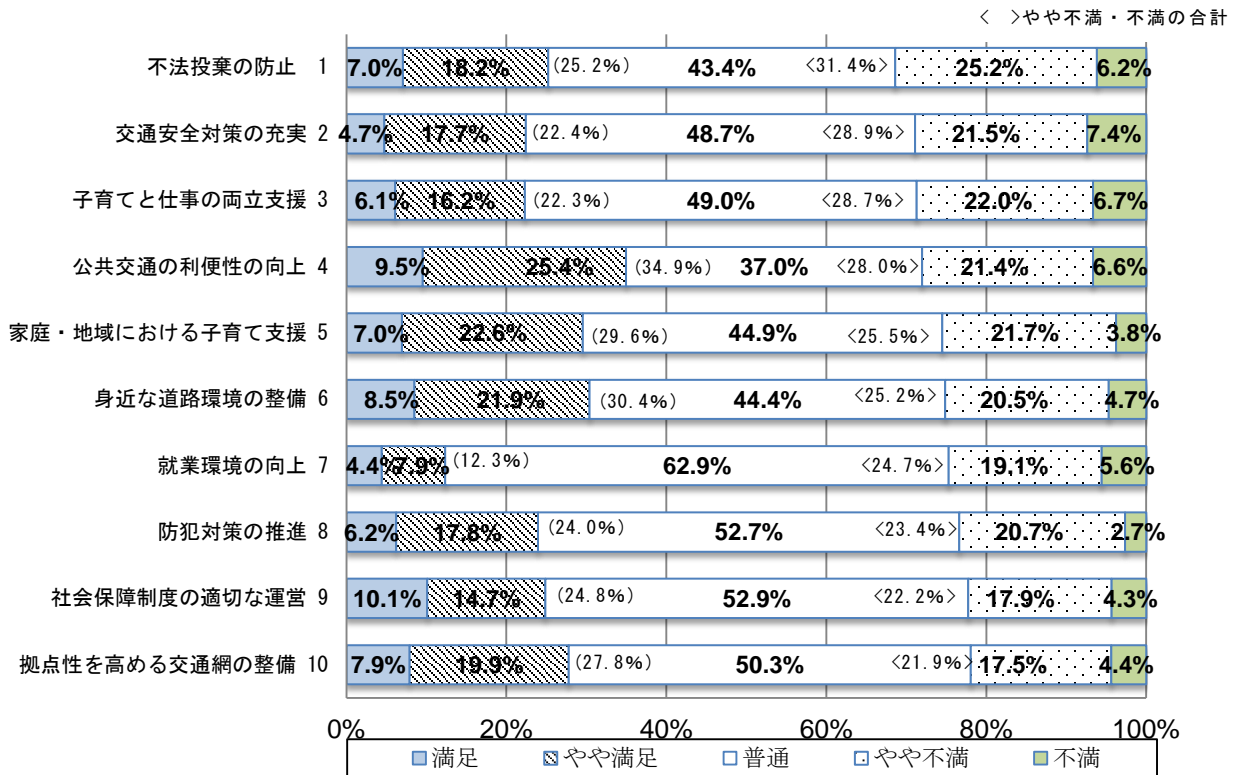
## イ 各施策の不満足

平成27年度の調査結果では、「不法投棄の防止」の不満足が31.4%で最も高く、2位が「交通安全対策の充実」の28.9%、3位が「子育てと仕事の両立支援」の28.7%となっています。以下順に、「公共交通の利便性の向上」、「家庭・地域における子育て支援」、「身近な道路環境の整備」、「就業環境の向上」、「防犯対策の推進」、「社会保障制度の適切な運営」、「拠点性を高める交通網の整備」となっています。

平成26年度の調査と比較すると、「身近な道路環境の整備」の1施策が新たに不満足10位以内に入っています。

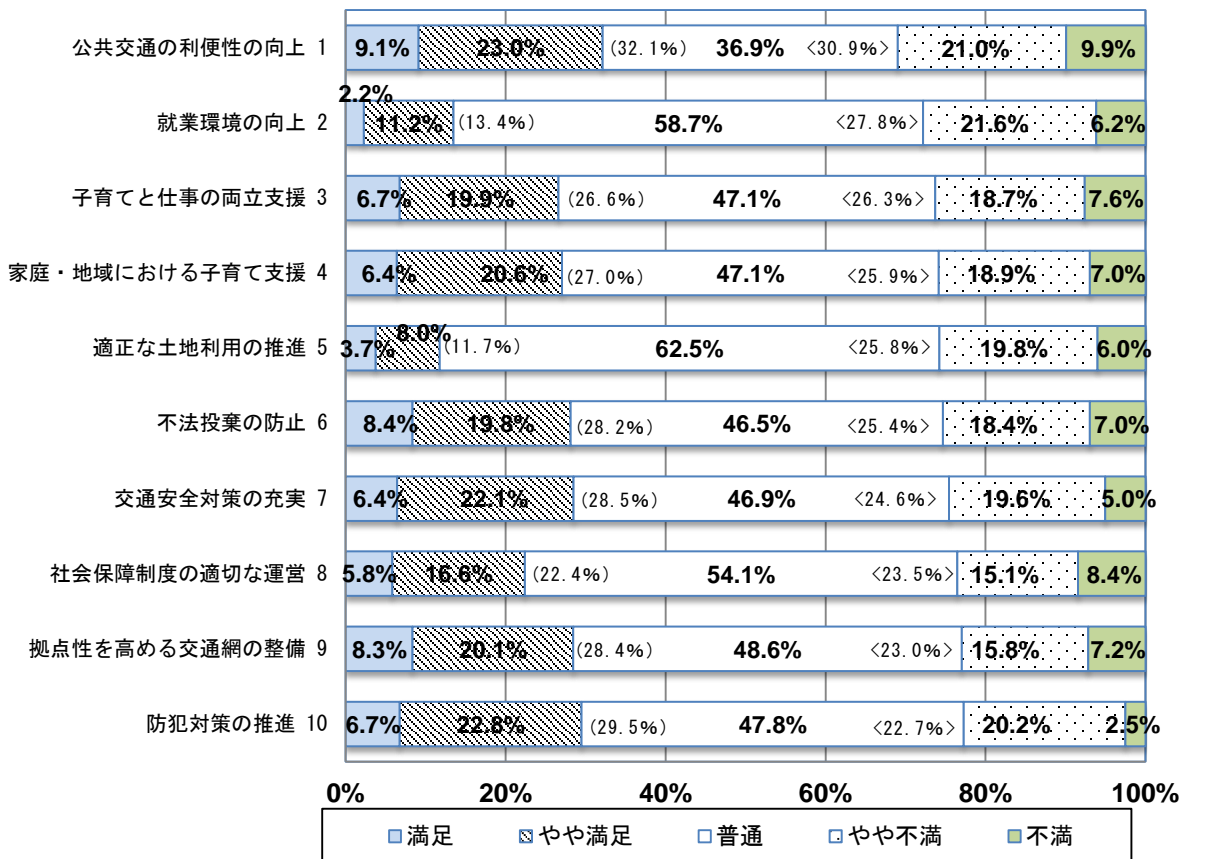
図表 1 3

施策に対する不満度 H 2 7 年度（不満度の高い順）



図表 1 4

施策に対する不満度 H 2 6 年度（不満度の高い順）



▪ 施策に対する満足度・不満度の平成27年度と26年度との比較

次に、施策に対する満足度・不満度を平成27年度と26年度の差で比較しました。

図表15では、各施策に対する満足度の平成27年度と26年度の差の大きい順に、図表16では、各施策に対する不満度の平成27年度と26年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれ5施策を抽出しています。

ア 施策に対する満足度

施策に対する満足度が平成26年度から27年度にかけて最も大きく増加している施策は、「商工業の振興と地域経済の活性化」で、21.1%から34.3%と、13.2ポイントの大幅な増加となっています。続いて、「地域における拠点性の確保」、「生涯学習の推進」が増加となっています。

また、満足度が最も大きく減少している施策は「産業廃棄物の適正処理の促進」で、41.7%から29.5%の減少となっており、続いて「健やかに暮らすための健康づくり」、「子どもの安全確保」となっています。

図表15

施策に対する満足度の比較（H27とH26の差が大きい順／上位・下位5施策）

（詳細は資料5参照）

施策	平成27年度				平成26年度				差 (A-B)
	満足	やや満足	満足度 合計 A	順位	満足	やや満足	満足度 合計 B	順位	
商工業の振興と地域経済の活性化	7.1%	27.2%	34.3%	15	4.2%	16.9%	21.1%	48	+13.2
地域における拠点性の確保	6.2%	20.0%	26.2%	32	6.0%	12.9%	18.9%	52	+7.3
生涯学習の推進	12.5%	28.1%	40.6%	6	8.1%	26.4%	34.5%	17	+6.1
高等教育の充実	7.6%	16.1%	23.7%	38	4.1%	14.7%	18.8%	53	+4.9
安全で安定した水道水の供給	15.1%	31.4%	46.4%	2	10.9%	30.8%	41.7%	6	+4.7
人権を大切にする社会づくり	7.2%	11.8%	19.0%	50	10.8%	13.9%	24.7%	38	-5.7
交通安全対策の充実	4.7%	17.7%	22.4%	41	6.4%	22.1%	28.5%	30	-6.1
子どもの安全確保	14.2%	25.5%	39.7%	9	13.3%	33.2%	46.5%	2	-6.8
健やかに暮らすための健康づくり	11.0%	23.2%	34.2%	17	11.0%	30.8%	41.8%	5	-7.6
産業廃棄物の適正処理の促進	6.2%	15.0%	21.1%	48	9.7%	19.8%	29.5%	27	-8.4

※百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

## イ 施策に対する不満度

施策に対する不満度が増加しているのは、「みどりのまちづくり」で8.2ポイントの増加となっています。このほか、「産業廃棄物の適正処理の促進」が6.6ポイントの増加、「不法投棄の防止」が、6.0ポイントの増加となっています。

また、不満度が最も減少した施策は「高等教育の充実」で、6.4ポイントの減少、続いて「医療体制の充実」、「適正な土地利用の推進」、「スポーツ・レクリエーションの振興」の順となっています。

図表 1 6

施策に対する不満度の比較（H27とH26の差が大きい順／上位・下位5施策）

（詳細は資料6参照）

施策	平成27年度				平成26年度				差 (A-B)
	不満	やや不満	不満度合計 A	順位	不満	やや不満	不満度合計 B	順位	
みどりのまちづくり	2.7%	18.4%	21.1%	12	2.8%	10.1%	12.9%	44	+8.2
産業廃棄物の適正処理の促進	2.6%	12.9%	15.5%	34	1.4%	7.5%	8.9%	55	+6.6
不法投棄の防止	6.2%	25.2%	31.4%	1	7.0%	18.4%	25.4%	6	+6.0
国際化への対応と地域間交流の推進	2.9%	12.7%	15.6%	33	2.8%	8.5%	11.3%	47	+4.3
交通安全対策の充実	7.4%	21.5%	28.9%	2	5.0%	19.6%	24.6%	7	+4.3
自転車利用の環境づくり	3.8%	15.1%	18.8%	20	4.0%	18.7%	22.7%	10	-3.9
スポーツ・レクリエーションの振興	2.3%	9.6%	11.9%	47	3.5%	12.8%	16.3%	30	-4.4
適正な土地利用の推進	4.1%	16.7%	20.8%	13	6.0%	19.8%	25.8%	5	-5.0
医療体制の充実	3.5%	12.2%	15.7%	32	5.8%	15.6%	21.4%	13	-5.7
高等教育の充実	2.3%	10.8%	13.2%	43	2.9%	16.7%	19.6%	19	-6.4

※百分率（%）により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。



### 3 政策についての重要度と満足度

図表17では、23の政策を、今後のまちづくりで特に大切と思われる政策として選択された「重要度」（選択率）の順に並べています。

参考として、政策そのものの満足度ではありませんが、各政策に属する施策全体の満足度・不満度とその順位を示しています。

図表 17

政 策	重要度 (選択率)	H27 順位	H26 順位	【参考】H27 各政策に属する施策全体の満足度等とその順位			
				満足度		不満度	
安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)	49.8%	1	1	25.4%	14	16.0%	13
健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	42.2%	2	2	33.1%	7	16.6%	12
生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	41.8%	3	4	29.8%	10	15.1%	16
子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)	38.8%	4	3	25.9%	13	27.1%	1
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)	37.2%	5	5	27.1%	12	20.0%	5
いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり (障がい者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)	35.7%	6	6	21.6%	17	18.0%	8
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)	24.7%	7	8	34.3%	6	23.4%	3
水を大切にすまづくり (水の循環利用、節水、水の安定給水)	23.8%	8	8	35.9%	3	11.5%	21
安定した魅力ある就業環境づくり (就業環境)	21.4%	9	7	12.4%	23	24.7%	2
心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	17.3%	10	12	36.9%	2	12.6%	19
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	14.7%	11	11	22.7%	15	6.9%	23
地域を支える産業の振興・地域経済の活性化 (商工業、農林水産業)	14.0%	12	10	30.2%	9	18.0%	7
参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)	11.6%	13	15	19.7%	19	16.7%	11
魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)	10.6%	14	14	37.5%	1	17.5%	9
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)	10.1%	15	13	31.5%	8	15.6%	14
拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)	9.8%	16	16	34.4%	7	20.5%	4
地域に根ざした文化芸術の創造と振興 (文化芸術、文化財)	9.7%	17	19	34.6%	4	10.5%	22
計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)	9.1%	18	17	20.4%	18	18.8%	6
社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)	8.4%	19	18	18.0%	20	16.8%	10
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	5.3%	20	21	21.6%	16	12.1%	20
魅力ある都市空間の形成 (都市景観)	5.3%	20	20	29.7%	11	14.7%	17
人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)	5.0%	22	22	15.0%	22	15.6%	15
高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)	3.6%	23	23	16.3%	21	14.2%	18

※重要度（選択率）は、設問が複数回答（特に大切と思われる5つの政策を選択）であることから、合計が100%を超えます。

政策の重要度は、「安全で安心して暮らせる環境の整備」が最も高く、49.8%の選択率と、半数近くの人が選択しています。次に「健やかに暮らせる環境づくり」が42.2%で2位、以下順に、「生きる力を育む教育の充実」の41.8%、「子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」の38.8%、「豊かな暮らしを支える生活環境の向上」の37.2%となっています。なお、平成26年度の調査と比較しても順位に大きな変動は見られません。

これらの政策に属する施策の満足度を見ると、「安全で安心して暮らせる環境の整備」が25.4%で14位、「健やかに暮らせる環境づくり」が33.1%で7位、「生きる力を育む教育の充実」が29.8%で10位、「子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」が25.9%で13位、「豊かな暮らしを支える生活環境の向上」が27.1%で12位となっています。

#### 4 自由意見

主な自由意見を政策ごとに分類すると、資料9のとおり、「社会の変革に即応した行財政運営」、「その他」、「豊かな暮らしを支える生活環境の向上」、「魅力あふれる観光・コンベンションの振興」、「安全で安心して暮らせる環境の整備」、「子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」への意見が多く、関心の高さが見受けられます。

5 第5次高松市総合計画における8年間の市民満足度調査結果について

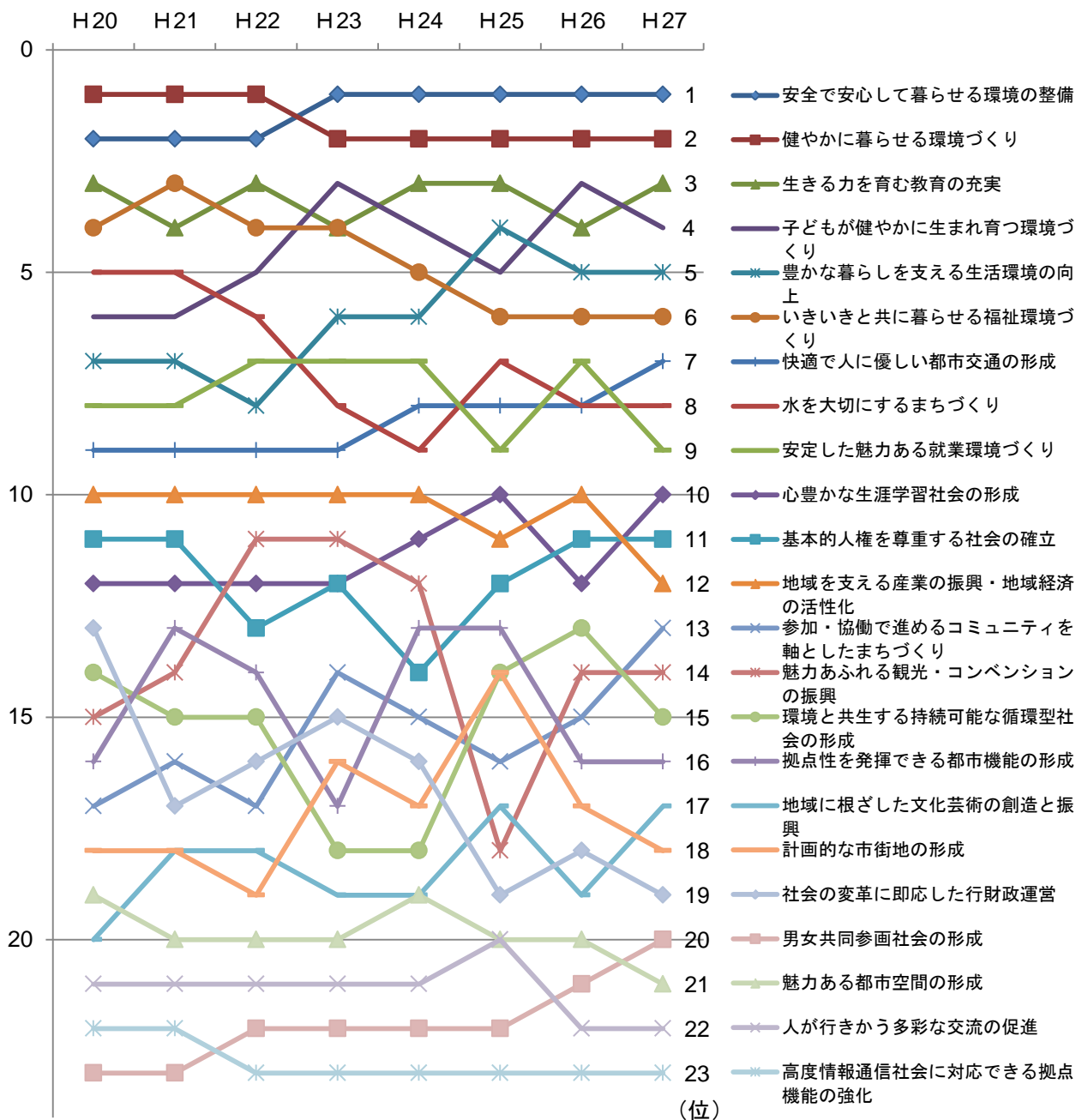
これまで、本市においては、第5次高松市総合計画基本構想で、施策の大綱として定めている、23項目の政策・60項目の施策について、平成20年度から満足度等の調査を行い、図表5（4ページ）の施策に対する満足度の推移から、全体として、満足度は増加し、不満度は減少しており、概ね良好な結果となっています。

政策別重要度の経年比較

政策別に重要度の経年比較をすると、図表18のとおり、「安全で安心して暮らせる環境の整備」や「健やかに暮らせる環境づくり」が、常に上位2位を占めているほか、上位9位までの政策に大きな順位の変動は見られませんでした。

図表18

政策別重要度経年比較 (H20~H27)



・ 施策に対する満足度・不満度の平成27年度と20年度との比較

次に、施策に対する満足度・不満度を平成27年度と20年度の差で比較しました。

図表19では、各施策に対する満足度の平成27年度と20年度の差の大きい順に、図表20では、各施策に対する不満度の平成27年度と20年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれ5施策を抽出しています。

ア 施策に対する満足度

施策に対する満足度が平成20年度から27年度にかけて最も大きく増加している施策は「安全で安定した水道水の供給」で、18.8ポイントの増加となっており、続いて、「危機管理体制の整備」、「医療体制の充実」の順となっています。

また、満足度が最も大きく減少している施策は「簡素で効率的な行財政システムの構築」で、6.7ポイントの減少となっており、続いて「身近な道路環境の整備」、「地域に即した都市景観の創出」の順となっています。

図表19

施策に対する満足度の比較（H27とH20の差が大きい順／上位・下位5施策）

（詳細は資料7参照）

施策	平成27年度				平成20年度				差 (A-B)
	満足	やや満足	満足度 合計 A	順位	満足	やや満足	満足度 合計 B	順位	
安全で安定した水道水の供給	15.1%	31.4%	46.4%	2	9.0%	18.6%	27.6%	23	+18.8
危機管理体制の整備	6.8%	21.4%	28.2%	28	3.3%	10.7%	14.0%	56	+14.2
医療体制の充実	11.3%	29.0%	40.3%	8	6.9%	19.7%	26.7%	24	+13.6
商工業の振興と地域経済の活性化	7.1%	27.2%	34.3%	15	3.8%	16.9%	20.8%	36	+13.5
公共交通の利便性の向上	9.5%	25.4%	35.0%	13	6.0%	18.2%	24.1%	29	+10.9
~~~~~									
人権を大切にする社会づくり	7.2%	11.8%	19.0%	50	10.6%	12.7%	23.3%	31	-4.3
平和を大切にする社会づくり	9.7%	16.6%	26.4%	30	12.1%	18.6%	30.7%	16	-4.3
みどりのまちづくり	7.7%	25.8%	33.5%	19	9.1%	29.1%	38.2%	5	-4.7
地域に即した都市景観の創出	7.8%	21.9%	29.7%	25	8.2%	27.7%	35.9%	12	-6.2
身近な道路環境の整備	8.5%	21.9%	30.4%	24	12.4%	24.6%	37.0%	9	-6.6
簡素で効率的な行財政システムの構築	3.8%	10.0%	13.8%	57	3.6%	16.9%	20.5%	37	-6.7

※百分率（%）により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

イ 施策に対する不満度

施策に対する不満度が平成20年度から27年度にかけて最も大きく増加している施策は「地域における拠点性の確保」で、5.5ポイントの増加となっており、続いて、「適正な土地利用の推進」、「地域に即した都市景観の創出」の順

となっています。

また、不満度が最も減少した施策は「商工業の振興と地域経済の活性化」で、22.3ポイントの減少となっており、続いて「学校教育環境の整備」、「水の循環利用と節水の推進」の順となっています。

図表 20

施策に対する不満度の比較（H27とH20の差が大きい順／上位・下位5施策）

（詳細は資料8参照）

施策	平成27年度				平成20年度				差 (A-B)
	不満	やや不満	不満度合計 A	順位	不満	やや不満	不満度合計 B	順位	
地域における拠点性の確保	3.5%	13.2%	16.8%	27	3.1%	8.2%	11.3%	56	+5.5
適正な土地利用の推進	4.1%	16.7%	20.8%	13	1.4%	15.8%	17.2%	44	+3.6
地域に即した都市景観の創出	2.6%	12.1%	14.7%	37	1.4%	10.9%	12.2%	52	+2.5
拠点性を高める交通網の整備	4.4%	17.5%	21.9%	10	4.1%	15.3%	19.5%	38	+2.4
国際化への対応と地域間交流の推進	2.9%	12.7%	15.6%	33	2.4%	10.8%	13.3%	51	+2.3
~~~~~									
危機管理体制の整備	2.7%	15.7%	18.4%	22	6.9%	26.7%	33.6%	9	-15.2
医療体制の充実	3.5%	12.2%	15.7%	32	6.9%	27.5%	34.4%	7	-18.7
水の循環利用と節水の推進	3.0%	8.9%	11.9%	49	8.6%	23.3%	31.9%	10	-20.0
学校教育環境の整備	2.0%	11.7%	13.8%	40	9.4%	24.8%	34.2%	8	-20.4
商工業の振興と地域経済の活性化	4.1%	15.1%	19.2%	18	12.4%	29.1%	41.5%	1	-22.3

※百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

政策の重要度には大きな順位の変動がありませんでしたが、各政策に属する施策の満足度・不満度について比較をすると、8年間を通じて、満足度が高い施策と不満度が高い施策がありました。

政策別重要度が1位の『安全安心して暮らせる環境の整備』では、満足度が高い施策は「消防体制の整備」となっており、反対に、不満度が高い施策は「交通安全対策の充実」となっています。

そして、政策別重要度が2位の『健やかに暮らせる環境づくり』では、満足度が高い施策は「健やかに暮らすための健康づくり」となっており、反対に、不満度が高い施策は「社会保障制度の適切な運営」となっています。

## 6 第6次高松市総合計画における市民満足度調査について

第6次高松市総合計画は、第5次高松市総合計画の継続性に配慮しつつ、本市を取り巻く社会環境の変化や、多様化・高度化する市民ニーズを踏まえるとともに、人口減少対策に主眼を置きながら、「コンパクトで持続可能なまちづくり」、「創造性豊かで人間中心のまちづくり」、「子どもを生き育てやすいまちづくり」、「若者から選ばれるまちづくり」など、7つの基本的考え方の下、「健やかにいき

いきと暮らせるまち」や、「心豊かで未来を築く人を育むまち」など、6つのまちづくりの目標を掲げています。

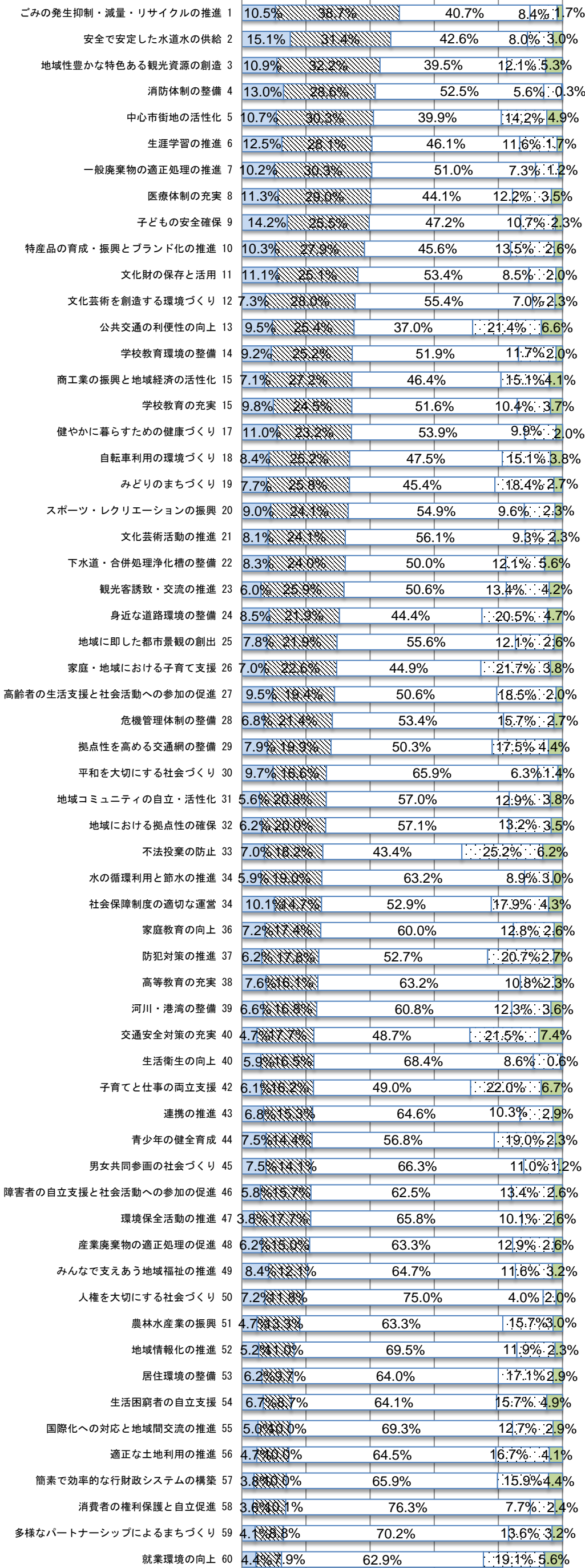
今後においても、本市が活力を失わず、市民が真の豊かさを実感できる、持続可能なまちづくりを推進し、さらには、人口流出を食い止め、若しくは人口を呼び戻すことができる都市として魅力を高めていくため、市民満足度調査を継続して実施し、市民のご意見を今後の市政に反映させるとともに、満足度の維持向上と不満度の改善を図り、第6次高松市総合計画の適切な進行管理を行います。

# Ⅲ 資 料



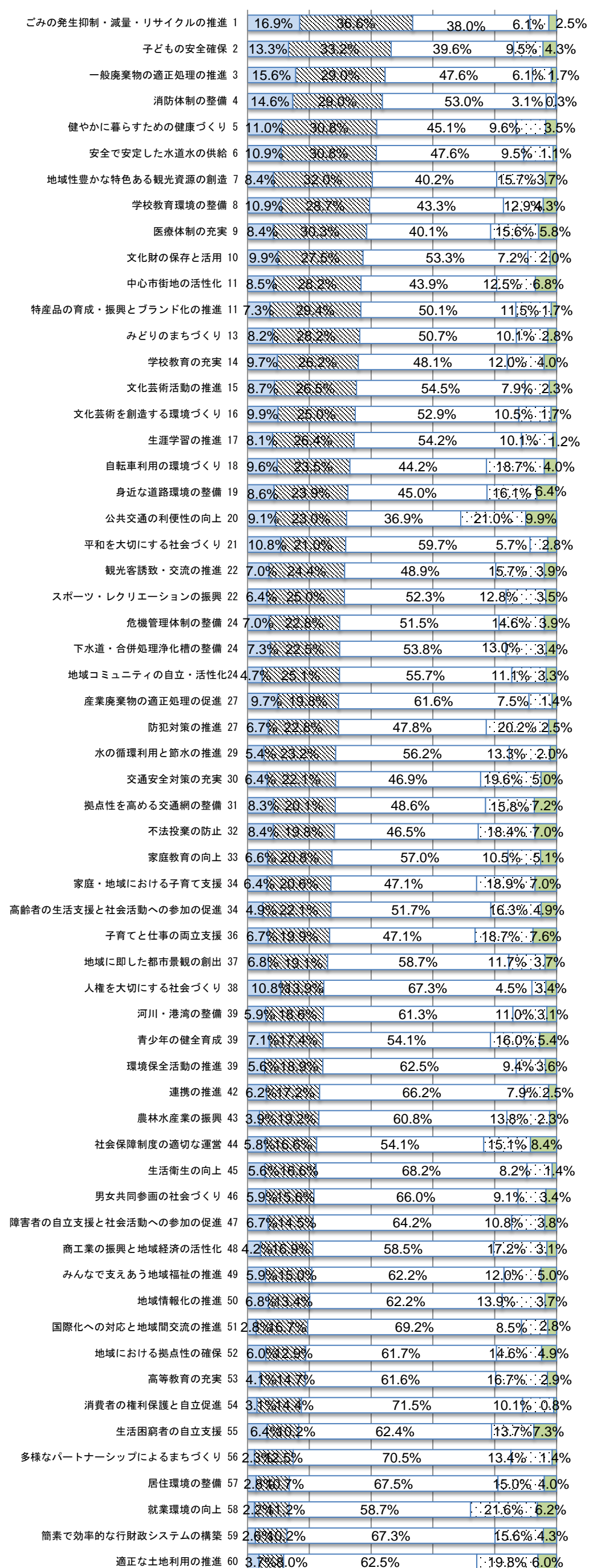
資料1

施策に対する満足度H27年度（満足度の高い順）



資料2

施策に対する満足度H26年度（満足度の高い順）



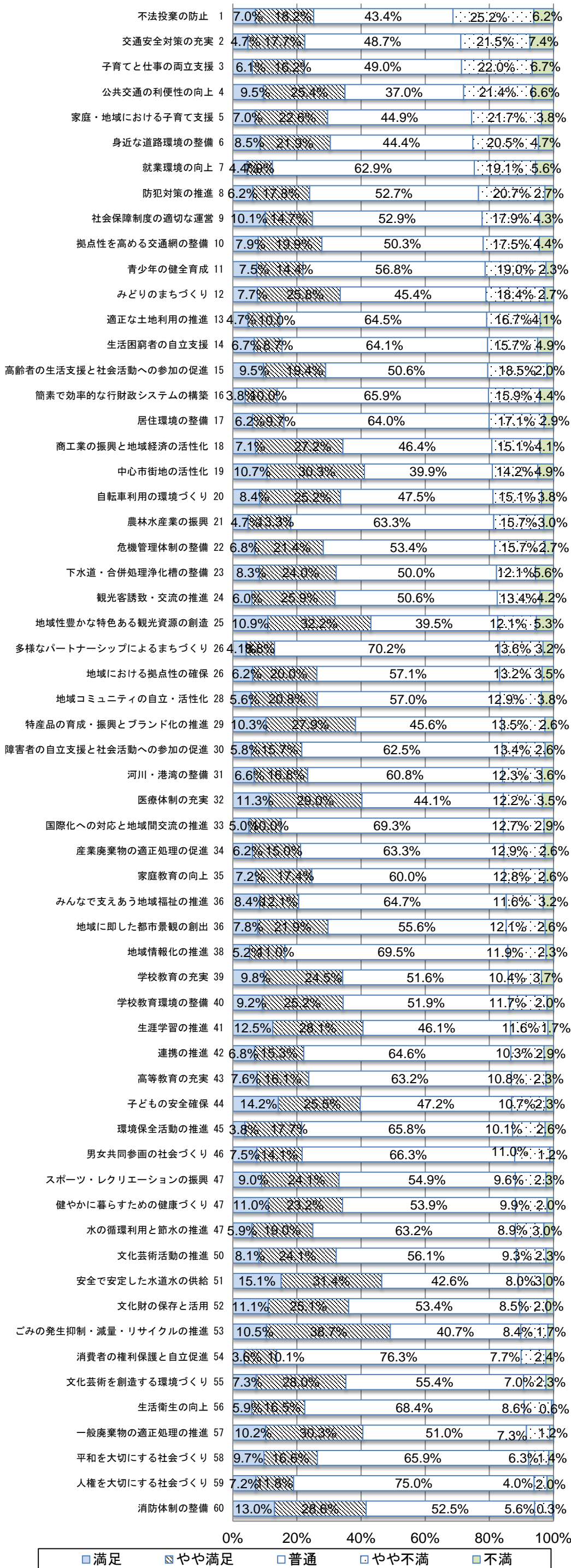
■満足 ■やや満足 □普通 □やや不満 ■不満

■満足 ■やや満足 □普通 □やや不満 ■不満



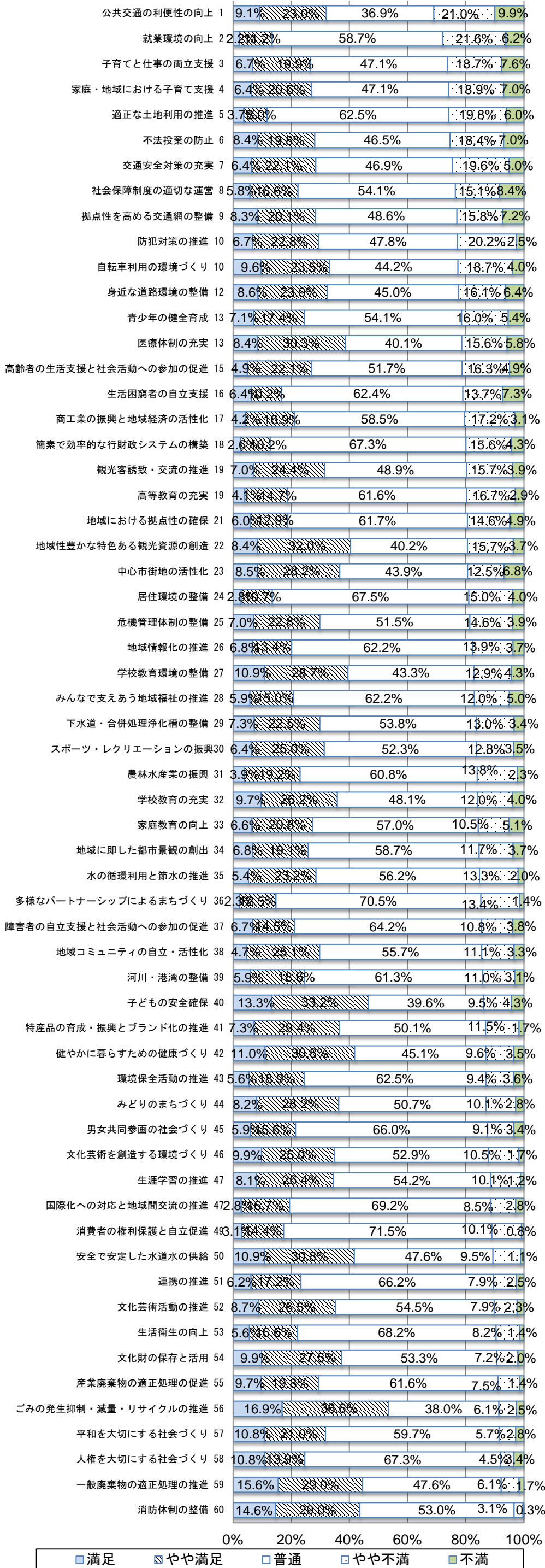
資料3

施策に対する不満度H27年度（不満度の高い順）



資料4

施策に対する満足度H26年度（不満度の高い順）



資料5

施策に対する満足度の平成27年度と平成26年度との比較(満足度の高まった順)

施策	平成27年度				平成26年度				差 A-B
	満足	やや満足	満足度A	順位	満足	やや満足	満足度B	順位	
商工業の振興と地域経済の活性化	7.1%	27.2%	34.3%	15	4.2%	16.9%	21.1%	48	13.2
地域における拠点性の確保	6.2%	20.0%	26.2%	32	6.0%	12.9%	18.9%	52	7.3
生涯学習の推進	12.5%	28.1%	40.6%	6	8.1%	26.4%	34.5%	17	6.1
高等教育の充実	7.6%	16.1%	23.7%	38	4.1%	14.7%	18.8%	53	4.9
安全で安定した水道水の供給	15.1%	31.4%	46.4%	2	10.9%	30.8%	41.7%	6	4.7
中心市街地の活性化	10.7%	30.3%	41.0%	5	8.5%	28.2%	36.7%	11	4.3
地域に即した都市景観の創出	7.8%	21.9%	29.7%	25	6.8%	19.1%	25.9%	37	3.8
適正な土地利用の推進	4.7%	10.0%	14.7%	56	3.7%	8.0%	11.7%	60	3.0
公共交通の利便性の向上	9.5%	25.4%	35.0%	13	9.1%	23.0%	32.1%	20	2.9
地域性豊かな特色ある観光資源の創造	10.9%	32.2%	43.1%	3	8.4%	32.0%	40.4%	7	2.7
家庭・地域における子育て支援	7.0%	22.6%	29.6%	26	6.4%	20.6%	27.0%	34	2.6
社会保障制度の適切な運営	10.1%	14.7%	24.9%	35	5.8%	16.6%	22.4%	44	2.5
下水道・合併処理浄化槽の整備	8.3%	24.0%	32.2%	22	7.3%	22.5%	29.8%	24	2.4
居住環境の整備	6.2%	9.7%	15.9%	53	2.8%	10.7%	13.5%	57	2.4
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	9.5%	19.4%	28.9%	27	4.9%	22.1%	27.0%	34	1.9
スポーツ・レクリエーションの振興	9.0%	24.1%	33.1%	20	6.4%	25.0%	31.4%	22	1.7
医療体制の充実	11.3%	29.0%	40.3%	8	8.4%	30.3%	38.7%	9	1.6
特産品の育成・振興とブランド化の推進	10.3%	27.9%	38.2%	10	7.3%	29.4%	36.7%	11	1.5
簡素で効率的な行財政システムの構築	3.8%	10.0%	13.8%	57	2.6%	10.2%	12.8%	59	1.0
自転車利用の環境づくり	8.4%	25.2%	33.6%	18	9.6%	23.5%	33.1%	18	0.5
観光客誘致・交流の推進	6.0%	25.9%	31.8%	23	7.0%	24.4%	31.4%	22	0.4
文化芸術を創造する環境づくり	7.3%	28.0%	35.3%	12	9.9%	25.0%	34.9%	16	0.4
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	5.8%	15.7%	21.5%	46	6.7%	14.5%	21.2%	47	0.3
生活衛生の向上	5.9%	16.5%	22.4%	40	5.6%	16.6%	22.2%	45	0.2
男女共同参画の社会づくり	7.5%	14.1%	21.6%	45	5.9%	15.6%	21.5%	46	0.1
みんなで支えあう地域福祉の推進	8.4%	12.1%	20.5%	49	5.9%	15.0%	20.9%	49	-0.4
拠点性を高める交通網の整備	7.9%	19.9%	27.8%	29	8.3%	20.1%	28.4%	31	-0.6
就業環境の向上	4.4%	7.9%	12.4%	60	2.2%	11.2%	13.4%	58	-1.0
河川・港湾の整備	6.6%	16.8%	23.4%	39	5.9%	18.6%	24.5%	39	-1.1
生活困窮者の自立支援	6.7%	8.7%	15.4%	54	6.4%	10.2%	16.6%	55	-1.2
文化財の保存と活用	11.1%	25.1%	36.2%	11	9.9%	27.5%	37.4%	10	-1.2
連携の推進	6.8%	15.3%	22.1%	43	6.2%	17.2%	23.4%	42	-1.3
危機管理体制の整備	6.8%	21.4%	28.2%	28	7.0%	22.8%	29.8%	24	-1.6
学校教育の充実	9.8%	24.5%	34.3%	16	9.7%	26.2%	35.9%	14	-1.6
多様なパートナーシップによるまちづくり	4.1%	8.8%	13.0%	59	2.3%	12.5%	14.8%	56	-1.8
消防体制の整備	13.0%	28.6%	41.6%	4	14.6%	29.0%	43.6%	4	-2.0
身近な道路環境の整備	8.5%	21.9%	30.4%	24	8.6%	23.9%	32.5%	19	-2.1
青少年の健全育成	7.5%	14.4%	21.9%	44	7.1%	17.4%	24.5%	39	-2.6
家庭教育の向上	7.2%	17.4%	24.6%	36	6.6%	20.8%	27.4%	33	-2.8
みどりのまちづくり	7.7%	25.8%	33.5%	19	8.2%	28.2%	36.4%	13	-2.9
文化芸術活動の推進	8.1%	24.1%	32.3%	21	8.7%	26.5%	35.2%	15	-2.9
不法投棄の防止	7.0%	18.2%	25.2%	33	8.4%	19.8%	28.2%	32	-3.0
環境保全活動の推進	3.8%	17.7%	21.4%	47	5.6%	18.9%	24.5%	39	-3.1
地域コミュニティの自立・活性化	5.6%	20.8%	26.3%	31	4.7%	25.1%	29.8%	24	-3.5
水の循環利用と節水の推進	5.9%	19.0%	24.9%	34	5.4%	23.2%	28.6%	29	-3.7
消費者の権利保護と自立促進	3.6%	10.1%	13.6%	58	3.1%	14.4%	17.5%	54	-3.9
地域情報化の推進	5.2%	11.0%	16.3%	52	6.8%	13.4%	20.2%	50	-3.9
一般廃棄物の適正処理の推進	10.2%	30.3%	40.5%	7	15.6%	29.0%	44.6%	3	-4.1
子育てと仕事の両立支援	6.1%	16.2%	22.3%	42	6.7%	19.9%	26.6%	36	-4.3
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	10.5%	38.7%	49.1%	1	16.9%	36.6%	53.5%	1	-4.4
国際化への対応と地域間交流の推進	5.0%	10.0%	15.0%	55	2.8%	16.7%	19.5%	51	-4.5
農林水産業の振興	4.7%	13.3%	18.0%	51	3.9%	19.2%	23.1%	43	-5.1
学校教育環境の整備	9.2%	25.2%	34.4%	14	10.9%	28.7%	39.6%	8	-5.2
平和を大切に作る社会づくり	9.7%	16.6%	26.4%	30	10.8%	21.0%	31.8%	21	-5.4
防犯対策の推進	6.2%	17.8%	24.0%	37	6.7%	22.8%	29.5%	27	-5.5
人権を大切に作る社会づくり	7.2%	11.8%	19.0%	50	10.8%	13.9%	24.7%	38	-5.7
交通安全対策の充実	4.7%	17.7%	22.4%	41	6.4%	22.1%	28.5%	30	-6.1
子どもの安全確保	14.2%	25.5%	39.7%	9	13.3%	33.2%	46.5%	2	-6.8
健やかに暮らすための健康づくり	11.0%	23.2%	34.2%	17	11.0%	30.8%	41.8%	5	-7.6
産業廃棄物の適正処理の促進	6.2%	15.0%	21.1%	48	9.7%	19.8%	29.5%	27	-8.4

※百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

資料6

施策に対する不満度の平成27年度と平成26年度との比較(不満度の高まった順)

施策	平成27年度				平成26年度				差 A-B
	不満	やや不満	不満度A	順位	不満	やや不満	不満度B	順位	
みどりのまちづくり	2.7%	18.4%	21.1%	12	2.8%	10.1%	12.9%	44	8.2
産業廃棄物の適正処理の促進	2.6%	12.9%	15.5%	34	1.4%	7.5%	8.9%	55	6.6
不法投棄の防止	6.2%	25.2%	31.4%	1	7.0%	18.4%	25.4%	6	6.0
国際化への対応と地域間交流の推進	2.9%	12.7%	15.6%	33	2.8%	8.5%	11.3%	47	4.3
交通安全対策の充実	7.4%	21.5%	28.9%	2	5.0%	19.6%	24.6%	7	4.3
特産品の育成・振興とブランド化の推進	2.6%	13.5%	16.2%	29	1.7%	11.5%	13.2%	41	3.0
連携の推進	2.9%	10.3%	13.3%	42	2.5%	7.9%	10.4%	51	2.9
身近な道路環境の整備	4.7%	20.5%	25.1%	6	6.4%	16.1%	22.5%	12	2.6
農林水産業の振興	3.0%	15.7%	18.6%	21	2.3%	13.8%	16.1%	31	2.5
消防体制の整備	0.3%	5.6%	5.9%	60	0.3%	3.1%	3.4%	60	2.5
子育てと仕事の両立支援	6.7%	22.0%	28.7%	3	7.6%	18.7%	26.3%	3	2.4
地域コミュニティの自立・活性化	3.8%	12.9%	16.7%	28	3.3%	11.1%	14.4%	38	2.3
生涯学習の推進	1.7%	11.6%	13.3%	41	1.2%	10.1%	11.3%	47	2.0
多様なパートナーシップによるまちづくり	3.2%	13.6%	16.8%	26	1.4%	13.4%	14.8%	36	2.0
河川・港湾の整備	3.6%	12.3%	15.9%	31	3.1%	11.0%	14.1%	39	1.8
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	1.7%	8.4%	10.2%	53	2.5%	6.1%	8.6%	56	1.6
文化芸術活動の推進	2.3%	9.3%	11.6%	50	2.3%	7.9%	10.2%	52	1.4
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	2.6%	13.4%	16.0%	30	3.8%	10.8%	14.6%	37	1.4
下水道・合併処理浄化槽の整備	5.6%	12.1%	17.8%	23	3.4%	13.0%	16.4%	29	1.4
文化財の保存と活用	2.0%	8.5%	10.5%	52	2.0%	7.2%	9.2%	54	1.3
居住環境の整備	2.9%	17.1%	20.1%	17	4.0%	15.0%	19.0%	24	1.1
防犯対策の推進	2.7%	20.7%	23.4%	8	2.5%	20.2%	22.7%	10	0.7
一般廃棄物の適正処理の推進	1.2%	7.3%	8.5%	57	1.7%	6.1%	7.8%	59	0.7
簡素で効率的な行財政システムの構築	4.4%	15.9%	20.3%	16	4.3%	15.6%	19.9%	18	0.4
安全で安定した水道水の供給	3.0%	8.0%	10.9%	51	1.1%	9.5%	10.6%	50	0.3
青少年の健全育成	2.3%	19.0%	21.3%	11	5.4%	16.0%	21.4%	13	-0.1
危機管理体制の整備	2.7%	15.7%	18.4%	22	3.9%	14.6%	18.5%	25	-0.1
中心市街地の活性化	4.9%	14.2%	19.1%	19	6.8%	12.5%	19.3%	23	-0.2
家庭教育の向上	2.6%	12.8%	15.4%	35	5.1%	10.5%	15.6%	33	-0.2
環境保全活動の推進	2.6%	10.1%	12.8%	45	3.6%	9.4%	13.0%	43	-0.2
家庭・地域における子育て支援	3.8%	21.7%	25.5%	5	7.0%	18.9%	25.9%	4	-0.4
男女共同参画の社会づくり	1.2%	11.0%	12.1%	46	3.4%	9.1%	12.5%	45	-0.4
生活困窮者の自立支援	4.9%	15.7%	20.6%	14	7.3%	13.7%	21.0%	16	-0.4
生活衛生の向上	0.6%	8.6%	9.1%	56	1.4%	8.2%	9.6%	53	-0.5
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	2.0%	18.5%	20.5%	15	4.9%	16.3%	21.2%	15	-0.7
地域に即した都市景観の創出	2.6%	12.1%	14.7%	37	3.7%	11.7%	15.4%	34	-0.7
子どもの安全確保	2.3%	10.7%	13.0%	44	4.3%	9.5%	13.8%	40	-0.8
平和を大切にする社会づくり	1.4%	6.3%	7.7%	58	2.8%	5.7%	8.5%	57	-0.8
消費者の権利保護と自立促進	2.4%	7.7%	10.1%	54	0.8%	10.1%	10.9%	49	-0.8
商工業の振興と地域経済の活性化	4.1%	15.1%	19.2%	18	3.1%	17.2%	20.3%	17	-1.1
拠点性を高める交通網の整備	4.4%	17.5%	21.9%	10	7.2%	15.8%	23.0%	9	-1.1
健やかに暮らすための健康づくり	2.0%	9.9%	11.9%	48	3.5%	9.6%	13.1%	42	-1.2
社会保障制度の適切な運営	4.3%	17.9%	22.3%	9	8.4%	15.1%	23.5%	8	-1.2
人権を大切にする社会づくり	2.0%	4.0%	6.0%	59	3.4%	4.5%	7.9%	58	-1.9
学校教育の充実	3.7%	10.4%	14.1%	39	4.0%	12.0%	16.0%	32	-1.9
地域性豊かな特色ある観光資源の創出	5.3%	12.1%	17.4%	25	3.7%	15.7%	19.4%	22	-2.0
観光客誘致・交流の推進	4.2%	13.4%	17.6%	24	3.9%	15.7%	19.6%	19	-2.0
みんなで支えあう地域福祉の推進	3.2%	11.6%	14.7%	36	5.0%	12.0%	17.0%	28	-2.3
地域における拠点性の確保	3.5%	13.2%	16.8%	27	4.9%	14.6%	19.5%	21	-2.7
公共交通の利便性の向上	6.6%	21.4%	28.0%	4	9.9%	21.0%	30.9%	1	-2.9
文化芸術を創造する環境づくり	2.3%	7.0%	9.3%	55	1.7%	10.5%	12.2%	46	-2.9
就業環境の向上	5.6%	19.1%	24.7%	7	6.2%	21.6%	27.8%	2	-3.1
地域情報化の推進	2.3%	11.9%	14.2%	38	3.7%	13.9%	17.6%	26	-3.4
水の循環利用と節水の推進	3.0%	8.9%	11.9%	49	2.0%	13.3%	15.3%	35	-3.4
学校教育環境の整備	2.0%	11.7%	13.8%	40	4.3%	12.9%	17.2%	27	-3.4
自転車利用の環境づくり	3.8%	15.1%	18.8%	20	4.0%	18.7%	22.7%	10	-3.9
スポーツ・レクリエーションの振興	2.3%	9.6%	11.9%	47	3.5%	12.8%	16.3%	30	-4.4
適正な土地利用の推進	4.1%	16.7%	20.8%	13	6.0%	19.8%	25.8%	5	-5.0
医療体制の充実	3.5%	12.2%	15.7%	32	5.8%	15.6%	21.4%	13	-5.7
高等教育の充実	2.3%	10.8%	13.2%	43	2.9%	16.7%	19.6%	19	-6.4

※百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

施策	平成27年度				平成20年度				差 A-B
	満足	やや満足	満足度A	順位	満足	やや満足	満足度B	順位	
安全で安定した水道水の供給	15.1%	31.4%	46.4%	2	9.0%	18.6%	27.6%	23	18.8
危機管理体制の整備	6.8%	21.4%	28.2%	28	3.3%	10.7%	14.0%	56	14.2
医療体制の充実	11.3%	29.0%	40.3%	8	6.9%	19.7%	26.7%	24	13.6
商工業の振興と地域経済の活性化	7.1%	27.2%	34.3%	15	3.8%	16.9%	20.8%	36	13.5
公共交通の利便性の向上	9.5%	25.4%	35.0%	13	6.0%	18.2%	24.1%	29	10.9
特産品の育成・振興とブランド化の推進	10.3%	27.9%	38.2%	10	7.2%	21.7%	28.9%	19	9.3
社会保障制度の適切な運営	10.1%	14.7%	24.9%	35	4.9%	11.0%	15.9%	50	9.0
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	9.5%	19.4%	28.9%	27	5.8%	15.1%	20.8%	35	8.1
高等教育の充実	7.6%	16.1%	23.7%	38	5.2%	10.4%	15.6%	51	8.1
地域における拠点性の確保	6.2%	20.0%	26.2%	32	5.4%	13.2%	18.6%	45	7.6
水の循環利用と節水の推進	5.9%	19.0%	24.9%	34	4.8%	13.1%	17.9%	46	7.0
地域性豊かな特色ある観光資源の創造	10.9%	32.2%	43.1%	3	8.5%	28.0%	36.5%	11	6.6
観光客誘致・交流の推進	6.0%	25.9%	31.8%	23	6.7%	18.6%	25.3%	27	6.5
学校教育環境の整備	9.2%	25.2%	34.4%	14	9.2%	19.1%	28.3%	20	6.1
不法投棄の防止	7.0%	18.2%	25.2%	33	5.5%	13.8%	19.3%	42	5.9
文化芸術を創造する環境づくり	7.3%	28.0%	35.3%	12	7.9%	21.6%	29.6%	18	5.7
生活衛生の向上	5.9%	16.5%	22.4%	40	5.0%	11.9%	16.9%	48	5.5
みんなで支えあう地域福祉の推進	8.4%	12.1%	20.5%	49	3.9%	11.6%	15.4%	52	5.1
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	5.8%	15.7%	21.5%	46	4.4%	11.9%	16.4%	49	5.1
家庭教育の向上	7.2%	17.4%	24.6%	36	5.9%	13.9%	19.8%	39	4.8
生涯学習の推進	12.5%	28.1%	40.6%	6	10.7%	25.1%	35.8%	13	4.8
文化芸術活動の推進	8.1%	24.1%	32.3%	21	8.0%	20.1%	28.0%	21	4.3
防犯対策の推進	6.2%	17.8%	24.0%	37	4.8%	15.2%	20.0%	38	4.0
中心市街地の活性化	10.7%	30.3%	41.0%	5	9.8%	27.3%	37.2%	8	3.8
農林水産業の振興	4.7%	13.3%	18.0%	51	4.1%	10.5%	14.6%	54	3.4
居住環境の整備	6.2%	9.7%	15.9%	53	4.8%	7.9%	12.7%	57	3.2
学校教育の充実	9.8%	24.5%	34.3%	16	9.7%	21.4%	31.1%	15	3.2
連携の推進	6.8%	15.3%	22.1%	43	4.6%	14.4%	19.0%	43	3.1
青少年の健全育成	7.5%	14.4%	21.9%	44	6.2%	12.7%	18.9%	44	3.0
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	10.5%	38.7%	49.1%	1	12.8%	33.4%	46.2%	1	2.9
子どもの安全確保	14.2%	25.5%	39.7%	9	12.0%	25.3%	37.2%	6	2.5
地域コミュニティの自立・活性化	5.6%	20.8%	26.3%	31	5.3%	18.7%	23.9%	30	2.4
下水道・合併処理浄化槽の整備	8.3%	24.0%	32.2%	22	9.3%	20.7%	30.0%	17	2.2
環境保全活動の推進	3.8%	17.7%	21.4%	47	6.4%	12.9%	19.3%	41	2.1
家庭・地域における子育て支援	7.0%	22.6%	29.6%	26	5.4%	22.4%	27.8%	22	1.8
就業環境の向上	4.4%	7.9%	12.4%	60	2.6%	7.9%	10.6%	60	1.8
消防体制の整備	13.0%	28.6%	41.6%	4	11.6%	28.5%	40.1%	2	1.5
多様なパートナーシップによるまちづくり	4.1%	8.8%	13.0%	59	2.9%	8.6%	11.5%	59	1.5
拠点性を高める交通網の整備	7.9%	19.9%	27.8%	29	6.0%	20.3%	26.3%	25	1.5
健やかに暮らすための健康づくり	11.0%	23.2%	34.2%	17	10.2%	22.6%	32.8%	14	1.4
消費者の権利保護と自立促進	3.6%	10.1%	13.6%	58	3.3%	9.3%	12.6%	58	1.0
交通安全対策の充実	4.7%	17.7%	22.4%	41	5.0%	16.6%	21.6%	34	0.8
適正な土地利用の推進	4.7%	10.0%	14.7%	56	4.4%	9.7%	14.1%	55	0.6
生活困窮者の自立支援	6.7%	8.7%	15.4%	54	3.6%	11.1%	14.8%	53	0.6
一般廃棄物の適正処理の推進	10.2%	30.3%	40.5%	7	14.9%	25.1%	40.0%	3	0.5
河川・港湾の整備	6.6%	16.8%	23.4%	39	6.3%	16.8%	23.1%	32	0.3
産業廃棄物の適正処理の促進	6.2%	15.0%	21.1%	48	7.1%	15.2%	22.4%	33	-1.3
国際化への対応と地域間交流の推進	5.0%	10.0%	15.0%	55	4.8%	12.3%	17.1%	47	-2.1
男女共同参画の社会づくり	7.5%	14.1%	21.6%	45	8.9%	15.4%	24.4%	28	-2.8
文化財の保存と活用	11.1%	25.1%	36.2%	11	12.4%	26.8%	39.2%	4	-3.0
スポーツ・レクリエーションの振興	9.0%	24.1%	33.1%	20	10.1%	26.4%	36.5%	10	-3.4
地域情報化の推進	5.2%	11.0%	16.3%	52	4.6%	15.0%	19.7%	40	-3.4
自転車利用の環境づくり	8.4%	25.2%	33.6%	18	8.8%	28.3%	37.2%	7	-3.6
子育てと仕事の両立支援	6.1%	16.2%	22.3%	42	6.2%	20.0%	26.2%	26	-3.9
人権を大切に作る社会づくり	7.2%	11.8%	19.0%	50	10.6%	12.7%	23.3%	31	-4.3
平和を大切に作る社会づくり	9.7%	16.6%	26.4%	30	12.1%	18.6%	30.7%	16	-4.3
みどりのまちづくり	7.7%	25.8%	33.5%	19	9.1%	29.1%	38.2%	5	-4.7
地域に即した都市景観の創出	7.8%	21.9%	29.7%	25	8.2%	27.7%	35.9%	12	-6.2
身近な道路環境の整備	8.5%	21.9%	30.4%	24	12.4%	24.6%	37.0%	9	-6.6
簡素で効率的な行財政システムの構築	3.8%	10.0%	13.8%	57	3.6%	16.9%	20.5%	37	-6.7

※百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

資料 8

施策に対する不満度の平成27年度と平成20年度との比較(不満度の高まった順)

施策	平成27年度				平成20年度				差 A-B
	不満	やや不満	不満度A	順位	不満	やや不満	不満度B	順位	
地域における拠点性の確保	3.5%	13.2%	16.8%	27	3.1%	8.2%	11.3%	56	5.5
適正な土地利用の推進	4.1%	16.7%	20.8%	13	1.4%	15.8%	17.2%	44	3.6
地域に即した都市景観の創出	2.6%	12.1%	14.7%	37	1.4%	10.9%	12.2%	52	2.5
拠点性を高める交通網の整備	4.4%	17.5%	21.9%	10	4.1%	15.3%	19.5%	38	2.4
国際化への対応と地域間交流の推進	2.9%	12.7%	15.6%	33	2.4%	10.8%	13.3%	51	2.3
生涯学習の推進	1.7%	11.6%	13.3%	41	3.0%	8.5%	11.5%	55	1.8
生活困窮者の自立支援	4.9%	15.7%	20.6%	14	7.8%	12.3%	20.1%	35	0.5
文化財の保存と活用	2.0%	8.5%	10.5%	52	2.2%	8.4%	10.5%	57	0.0
スポーツ・レクリエーションの振興	2.3%	9.6%	11.9%	47	2.7%	9.3%	12.0%	53	-0.1
居住環境の整備	2.9%	17.1%	20.1%	17	4.1%	16.3%	20.3%	33	-0.2
地域コミュニティの自立・活性化	3.8%	12.9%	16.7%	28	1.0%	16.3%	17.2%	43	-0.5
多様なパートナーシップによるまちづくり	3.2%	13.6%	16.8%	26	3.1%	14.6%	17.7%	41	-0.9
交通安全対策の充実	7.4%	21.5%	28.9%	2	9.7%	20.2%	29.9%	12	-1.0
子育てと仕事の両立支援	6.7%	22.0%	28.7%	3	6.8%	23.5%	30.3%	11	-1.6
消防体制の整備	0.3%	5.6%	5.9%	60	1.0%	7.1%	8.1%	60	-2.2
平和を大切にする社会づくり	1.4%	6.3%	7.7%	58	1.6%	8.6%	10.2%	59	-2.5
みどりのまちづくり	2.7%	18.4%	21.1%	12	6.0%	17.7%	23.6%	23	-2.5
家庭・地域における子育て支援	3.8%	21.7%	25.5%	5	5.1%	23.2%	28.3%	15	-2.8
文化芸術活動の推進	2.3%	9.3%	11.6%	50	2.5%	12.1%	14.6%	50	-3.0
一般廃棄物の適正処理の推進	1.2%	7.3%	8.5%	57	1.2%	10.4%	11.6%	54	-3.1
地域情報化の推進	2.3%	11.9%	14.2%	38	4.1%	13.4%	17.5%	42	-3.3
男女共同参画の社会づくり	1.2%	11.0%	12.1%	46	1.9%	13.6%	15.4%	48	-3.3
中心市街地の活性化	4.9%	14.2%	19.1%	19	6.6%	15.8%	22.4%	27	-3.3
特産品の育成・振興とブランド化の推進	2.6%	13.5%	16.2%	29	2.6%	16.9%	19.6%	37	-3.4
観光客誘致・交流の推進	4.2%	13.4%	17.6%	24	2.6%	18.4%	21.0%	32	-3.4
みんなで支えあう地域福祉の推進	3.2%	11.6%	14.7%	36	1.9%	16.3%	18.2%	40	-3.5
連携の推進	2.9%	10.3%	13.3%	42	4.1%	13.0%	17.1%	45	-3.8
自転車利用の環境づくり	3.8%	15.1%	18.8%	20	3.2%	19.5%	22.7%	26	-3.9
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	2.0%	18.5%	20.5%	15	7.7%	16.7%	24.4%	20	-3.9
身近な道路環境の整備	4.7%	20.5%	25.1%	6	10.3%	19.1%	29.4%	13	-4.3
人権を大切にする社会づくり	2.0%	4.0%	6.0%	59	2.2%	8.1%	10.3%	58	-4.3
河川・港湾の整備	3.6%	12.3%	15.9%	31	5.5%	14.7%	20.2%	34	-4.3
地域性豊かな特色ある観光資源の創造	5.3%	12.1%	17.4%	25	4.0%	17.8%	21.8%	30	-4.4
文化芸術を創造する環境づくり	2.3%	7.0%	9.3%	55	3.0%	11.8%	14.8%	49	-5.5
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	1.7%	8.4%	10.2%	53	3.1%	13.0%	16.1%	47	-5.9
産業廃棄物の適正処理の推進	2.6%	12.9%	15.5%	34	2.9%	19.0%	21.9%	29	-6.4
消費者の権利保護と自立促進	2.4%	7.7%	10.1%	54	3.1%	13.4%	16.5%	46	-6.4
健やかに暮らすための健康づくり	2.0%	9.9%	11.9%	48	2.2%	16.1%	18.3%	39	-6.4
公共交通の利便性の向上	6.6%	21.4%	28.0%	4	11.1%	23.6%	34.7%	6	-6.7
子どもの安全確保	2.3%	10.7%	13.0%	44	4.1%	15.8%	19.8%	36	-6.8
農林水産業の振興	3.0%	15.7%	18.6%	21	5.0%	20.5%	25.5%	18	-6.9
青少年の健全育成	2.3%	19.0%	21.3%	11	7.5%	21.0%	28.6%	14	-7.3
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	2.6%	13.4%	16.0%	30	5.8%	17.5%	23.3%	24	-7.3
簡素で効率的な行財政システムの構築	4.4%	15.9%	20.3%	16	8.8%	19.3%	28.2%	16	-7.9
下水道・合併処理浄化槽の整備	5.6%	12.1%	17.8%	23	7.9%	17.9%	25.7%	17	-7.9
高等教育の充実	2.3%	10.8%	13.2%	43	4.1%	17.5%	21.6%	31	-8.4
家庭教育の向上	2.6%	12.8%	15.4%	35	4.6%	19.6%	24.1%	21	-8.7
不法投棄の防止	6.2%	25.2%	31.4%	1	8.8%	31.9%	40.7%	2	-9.3
環境保全活動の推進	2.6%	10.1%	12.8%	45	3.1%	19.1%	22.2%	28	-9.4
学校教育の充実	3.7%	10.4%	14.1%	39	4.3%	20.5%	24.9%	19	-10.8
安全で安定した水道水の供給	3.0%	8.0%	10.9%	51	6.9%	16.9%	23.8%	22	-12.9
就業環境の向上	5.6%	19.1%	24.7%	7	8.6%	29.0%	37.6%	3	-12.9
防犯対策の推進	2.7%	20.7%	23.4%	8	8.6%	28.5%	37.1%	4	-13.7
生活衛生の向上	0.6%	8.6%	9.1%	56	5.7%	17.4%	23.2%	25	-14.1
社会保障制度の適切な運営	4.3%	17.9%	22.3%	9	11.8%	24.9%	36.7%	5	-14.4
危機管理体制の整備	2.7%	15.7%	18.4%	22	6.9%	26.7%	33.6%	9	-15.2
医療体制の充実	3.5%	12.2%	15.7%	32	6.9%	27.5%	34.4%	7	-18.7
水の循環利用と節水の推進	3.0%	8.9%	11.9%	49	8.6%	23.3%	31.9%	10	-20.0
学校教育環境の整備	2.0%	11.7%	13.8%	40	9.4%	24.8%	34.2%	8	-20.4
商工業の振興と地域経済の活性化	4.1%	15.1%	19.2%	18	12.4%	29.1%	41.5%	1	-22.3

※百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

## 資料9

## 自由意見(政策別)

政 策 (主 な 分 野)	意見の数
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	2
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	1
生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	12
心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	7
地域に根ざした文化芸術の創造と振興 (文化芸術、文化財)	1
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)	12
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)	22
水を大切にすまちづくり (水の循環利用、節水、水の安定給水)	0
安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)	19
子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)	19
健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	6
いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり (障がい者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)	15
魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)	21
地域を支える産業の振興・地域経済の活性化 (商工業、農林水産業)	6
安定した魅力ある就業環境づくり (就業環境)	5
人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)	0
拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)	12
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)	12
計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)	4
魅力ある都市空間の形成 (都市景観)	1
高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)	0
参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)	6
社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)	35
その他	32
合 計	250

※ ご意見は一部要約しております。



政 策	主な自由意見
1 基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	<p>○憲法改正反対、原発反対、米軍基地反対です。高松市からも積極的に市民に呼びかけるような働きかけをしてください(セミナーなど)。高松市の行政側も他県に呼びかけをお願いします。</p> <p>○必要性、費用対効果に大いに疑問。</p>
2 男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	<p>○女性が働きやすい環境と子育てと仕事の両立が十分にできる受け入れ体制が必要だと思う。</p>
3 生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	<p>○県民性(利己中心で要領がいい、公共の場でも大声で喋る、自分中心)が交通事故が減らない要因である。大人から子供迄同様の動きがある。特に公務員に顕著な傾向がみられる。交通事故を減らすには小・中学校で思いやりを共有する教育が必要と考えます。</p> <p>○学校教育・道徳心を養ってほしい。</p> <p>○早寝早起き朝ごはんのシールは子供が喜んでいました。荒れる成人式で毎年警察が待機しないといけないくらいなら、もう実施しなくていいと思う。予算のムダ。</p> <p>○学校の先生の質の改善をお願いします。地位のある(生活指導の先生や学年団長先生)は、スマホを授業中に(特に自習の時間)いじっているそうです。子供にスマホはダメと言っても説得力がありません。子供自身も「あれはどうかと思う」と言っています。</p> <p>○教育、子育てに関する予算のウエイトが高くなり、他の市町に比べ先進的な取り組みが見られ、良い傾向だと考える。高松の未来を担う子供たちの教育に重きを置くとともに、子育てしやすい街づくりをお願いしたい。</p> <p>○子供の学力向上のための対策をしてほしい。</p> <p>○地域が弱まっている。生徒の減少に伴い、学校(小・中)の統合が進んでいるが、学校は地域の生活、文化の拠点である。財政の理由もあろうが極力学校は残したいと思う。</p> <p>○教育予算を増やし、教育環境の向上を図る。</p> <p>○子供の遊び方、親にも責任あると思いますが、迷惑しています。</p> <p>○街を歩けば、どこも(役所も店も)言葉が足りない接客が多く、その点で他の地域より(教師も)雑な対応があるので、小・中・高の教育を高めて欲しい。</p> <p>○私は母子家庭で育ち、大学に行くには奨学金を借りて通いました。明らかに1人親家庭と2人親家庭では金銭状況にも家庭環境も考え方も違います。このようなこともイジメやいやがらせにつながると思います。子供の教育・道徳の時間等に少しでも理解できるよう学習に2つの家庭の違いを学ぶ機会に作り入れてみてはいかがでしょうか。少しでも私のようにつらい思いをする1人親家庭出身者を減らして欲しいです。</p> <p>○孫が4人居ります。学校などの教育環境の充実を期待しています(教室、先生の質・量など)。</p>
4 心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	<p>○元気なシルバーの活用方法を市として検討。</p> <p>○仏生山の市民プール締めたまま。3年先に開くとはのんびりしすぎる。</p> <p>○高松市民マラソンをしてほしい。</p> <p>○高松(香川県)の4つのスポーツ(ガイナーズ、カマタマーレ、ファイブアローズ、アイスフェローズ)をもっと有効活用してほしいです。街の発展、観光客の誘致に役立ててほしいです。</p> <p>○フットサル利用できる体育館が香南・牟礼にしかないのに、香南体育館、牟礼体育館の優先利用が多すぎて利用できる日、時間が限られている。合併から10年もたつのに、旧合併町の団体等を優遇しすぎだと思う。</p> <p>○中央公園をスポーツできるようにしてもらいたい。周回コースをランニングできるなど。他の市に比べて走れる場所が少ない街だと思います。</p> <p>○徳島吉野川周辺に無料で利用できるパーク・ゴルフ場が点在しており、緑の芝生で60歳以上の老人たちがのびのびとクラブを振って朝に昼にと歩いて楽しんでいる姿を見て非常にうらやましく思いました。引田(東かがわ市)にも5年前にゴルフ場が出来、我々仲間で行って楽しんでおります。財田にもありますが、車で1時間を超える場所なもので、健康のために歩いてプレーするには遠すぎます。1度高松市の方々ものぞかれていますか。我々仲間は県へも陳情しましたが・・・。グラウンドゴルフもしておりますが、青々とした芝生の上で(今は枯れていますが)見ただけでも、芝の香りも何とも言えない「癒し」の空間なのです。是非高松にも作ってください。私共の目の黒いうちに。そして東かがわ市のモットーの「高齢者を大切に」をどうか高松にも。検討をお願いします。</p>
5 地域に根ざした文化芸術の創造と振興 (文化芸術、文化財)	<p>○前回の瀬戸内国際芸術祭を統括する会合の様子を映像で見た。ある議員(市か県?)が事業の費用対効果について質問し事務局が答えていた。この事業は何なのかと涙が出た。芸術教育の施策は投資であると思う。人材を育て、地域の文化水準を高めるためにあるのではないかと。目先のそばんで見ている議員が居ることが悲しい。教育は可能な限り投資してほしい。</p>



政 策	主な自由意見
<p>6 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)</p>	<p>○プラスチックと生ごみの回収を一緒にしてほしい。一般廃棄物(家庭ごみ)を焼却している人も多く市のゴミ回収に出すよう徹底してほしい。ペットのふんも持ち帰らない人が見受けられる。ペット放し飼いや禁止の徹底広報をお願いしたい。</p> <p>○ごみの減量リサイクルを子供にも話をして分別を気を付けていますが、三木町などでは分別は不要。燃える、燃えないかの分別と言われました。高松市だけが、分別を細かくしリサイクルに力を入れるのではなく、他との連携を強め、分別を統一する方向に話しているのではないのですか?他は関係ないのでしょうか。</p> <p>○リサイクルの缶・ペットの洗浄とかラベルの除去とかまじめにしているのにばからしくなってきました。他の人の出し方、テレビ放送を見てください。</p> <p>○ゴミ袋はレジ袋で出せるようにすると減る。</p> <p>○家庭ゴミをドラムカン等で焼却しているので市が強く指導してほしい。</p> <p>○ゴミを自分の家で燃やして臭くて臭くて困っています。何とかありませんか。普通のゴミの日の前日はあちこち燃やしています。本当に困っています。家の中は臭くなるし、洗濯物まで臭くて本当に本当に困っています。</p> <p>○野焼き・麦焼きは許可を得ての燃やしは良いと聞いていますが、その他の燃やしは市に言っても対応してもらえず。定期的に巡回対応できれば(罰金等)、煙、匂い等洗濯物が干せない時があります。</p> <p>○ごみの収集場所について、道端に青いネットをかけている所が多くあります。県営一宮団地には最近しっかりとしたケージが設置されました。費用設置場所等難しいですが、検討ください。</p> <p>○路上のゴミ、たばこのゴミ、ペットの糞?(野良犬・野良猫以外の)が目立ちます。清掃活動も大事ですが、それ以外のところで何かいい働きかけがあるといいなと思います。</p> <p>○産業廃棄物を山間部に堂々と投棄する例もあり、埋戻し現場等は特に注意して巡回してほしい。</p> <p>○市政に直接関係ありませんが、廃車の車がいろんな所で目につきます。何とかならないでしょうか。</p> <p>○高松市環境プラザ(旧)で数年前まで、市報を通じての不用品の無償提供が行われていた(大好評であった)。市民から不用品を無償提供されたものである。生活困窮者にとっては、是非また再開していただきたい。数年前に冷蔵庫が壊れて我家は1年間冷蔵庫がなく大変苦労した。市報のリサイクル品コーナーを見てようやく小型冷蔵庫を環境プラザで譲り受け、大切に使用していたが、また壊れてしまい、今また冷蔵庫のない生活で非常に苦労している。来春より消費税が10パーセントになる予定とのことで、生活に対する不安が強い。是非、また市報を通じてのリサイクル品の提供を再開していただきたい。高松市民で、生活困窮者のシングルマザーの方が、息子さんが小学校入学の際、小学校の制服を買うお金がなく大変困っておられました。中古品を譲り受けられる人脈を持っていない方も多いのです。高松市民でネットカフェ難民の方もいます。消費税が10パーセントに上がる前に来月からでも、是非とも高松市の広報誌による「リサイクル品コーナー」を再開してください。非常に切実に困っている方がたくさんおいでます。</p>
<p>7 豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)</p>	<p>○道路がデコボコしているので直して下さい。</p> <p>○歩行用・自転車道が狭いし、段差があり危険。もう少し幅を広げて欲しい。</p> <p>○走路整備、アスファルト舗装。</p> <p>○道路の工事がとても多い。通勤時間中に工事されるととても迷惑に思う。</p> <p>○道路も走りやすい道が多いので、香川は事故も多いと思います。道ばかり作らず、もっと違うことに税金を使ってほしい。</p> <p>○空き家対策に取り組んでほしい。</p> <p>○近所にたくさん古い空き家があり、強風などで物が散乱したり古いカーポートの屋根がバタバタとうるさく眠れないことも。空き家等の対策の推進をしているようですが、広まっていないと思います。今後、より多くの人が知り、空き家がなくなり地域が活性化することを期待しています。</p> <p>○空き家が増加している。早急に市・県の大幅な援助の施策を打ち出すべき。</p> <p>○最近、空き家が目につくようになりました。私たちの年になると妻と2人になる世帯が多く、子どもたちが居ても私たちが死ぬことになること子供らも自分たちの家を持っているか、マンションを借りてでも、古くなった親の家には入る人が少なくないようです。空き家を国が再利用できるようになれば、若い生活費が少ない人々が多い中助かるのではないかと思います。古い売れない家を持った人々も助かると思います。</p> <p>○空き家は不動産屋に買い取ってもらうのが早い。リフォームには補助金で貸家に。</p> <p>○今後の人口減少・高齢化を見据え、空き家対策に対する政策強化が課題と考えます。</p> <p>○公共事業で地域住民の意見をもっと聞いてほしい(住吉川改修に伴う関連工事・市道整備)。予算の無駄使用が多いのでは。</p> <p>○郊外に大型店が出店するケースが増えていますが、交通渋滞を招くことのないよう、できれば、大型店舗の場合は片側3車線以上必要等の規制が必要だと思います。</p> <p>○道路状態が非常に悪いように思う。交通マナーも四国で最も悪く危ない。コトデンの線路は高架にしてほしい(渋滞の解消)。</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○自宅から水道管まで鉛管を変えて工事しましたが、業者の方が言うには元の水道管が古い鉛管と言っていました。自宅の工事はしたのに、それでは意味がないと感じます。</p> <p>○水道料金が他市町に比べて高い。もっと安くしてほしい。</p> <p>○下水道工事について、工事予定は公開されていますか。</p> <p>○合併浄化槽ですが、毎年清掃してもらっています。その上で、水質検査を別途要求されます。清掃担当会社に検査を一括させてほしいと思っています。</p> <p>○やたらと土手の木を切らないでほしい。台風のため、川の決壊防止のため、堤防を作ったのだと思いますが、常に底の水が濁んで川が美しくないです。何とかしてください。</p> <p>○今里以南は公園が整備されているが、今里以北の公園は狭く遊具も少ない。充実させてほしい。</p> <p>○私が住んでいる檀紙地区には、公園がなく、孫と遊ぶには空き地で遊ぶため、十分なゆとりがなく、車の往來を気にしながらの現在です。</p> <p>○安心して子供たちが運動できる様にしてほしい。</p>
8 水を大切にすまちづくり (水の循環利用、節水、水の安定給水)	
9 安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)	<p>○道路の停止線他、大切な白線がほとんど消えかけて、事故につながりやすく、非常に危険な所がたくさんある。防犯灯が無く真っ暗で危ない道もある。アパートで自治会がなく自主防災組織が無く不安。</p> <p>○市役所としてはもっと市全体を実際に歩いて見て(机の上だけの構想ではなく)危険箇所等を常に把握し、地域の自主防災組織が生きた団体になるように(指導するように)もっと力を入れて欲しい。現実性に欠けていると思われる。まさかではなく、いつ起こるか分からないのが災害(自然)であり、常に市民全体が一丸となるよう、なれるような対策を考えて欲しい。</p> <p>○緊急放送の前後は聞こえるのですが、本題が聞き取れません。家庭無線を早く取り付けたいです。</p> <p>○毎晩爆音を上げ走行している暴走族を何とかしていただきたい。</p> <p>○安全な街づくりをお願いします。</p> <p>○自転車の乗り方の指導をしてほしい(特に若い人が悪い)。</p> <p>○通勤族です。とても暮らしやすい市ですが、交通マナーが今までのどこよりも悪いのが残念です。</p> <p>○安全運転に対するコンプライアンスが低すぎるので、免許更新時に法令テストを実施し、不合格者には再度教育後更新させてほしいと思います。</p> <p>○高松市に住んでみて感じることは比較的コンパクトでおだやかな気候で暮らしやすく感じている。一方交通安全で非常に迷惑で危険な交通ルール違反が目立つ事です。特に方向指示器の出すタイミングが遅く中には出さないままで、右折、左折を平気です。この現象は香川県で特に感じる。これは県民として恥じるべき危険行為である。本市においても、対策を検討願いたいと思います。</p> <p>○自転車に乗って携帯、歩きながら携帯、車で携帯はやめてほしいです。自転車のところでも並んで歩くのはやめてほしい。自転車、歩く人、車の人、皆高松はマナーが悪い。足が悪くマナーを守っても怖い。</p> <p>○中学生の自転車通学について、学校でも交通規則を自転車で通学している生徒・歩いている生徒もですが、指導してください。自転車の右側通行、曲がり角で一時停止して安全を確かめずに曲がってきたり、2列3列で歩いたり、本当に危なくて仕方ないです。</p> <p>○まちづくりの基本は「そこに住みたい」と思われることでしょ?少なくとも「万引きの多い街」とか「運転マナーの悪い所」という大きな欠点を直していく必要があります。ここには力を入れてください。それから、道路整備はインフラで大切ですが、やり過ぎではありませんか。もっとソフト面に力を入れてください。</p> <p>○交通マナーが悪すぎる。徹底して取り締まり、指導すべき。</p> <p>○交通マナーが悪い市民が多すぎて危険を感じる。市民の交通マナーUPのために対策を講じてほしい。</p> <p>○高齢者の危険な運転を目にします。何かしらの対策が必要なのではないでしょうか。</p> <p>○交通マナー、夜、無灯火で黒づくめの服とかで危険。取り締まってほしい。</p> <p>○交通マナー、ゴミのポイ捨てマナー。</p> <p>○交通ルールを守らず、タバコの禁止。</p> <p>○近くにスーパーマーケットがないので、不便です。</p>

政 策	主な自由意見
<p>10 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)</p>	<p>○少子高齢化が進む中、女性が安心安定して育児・就労できる環境作りが急務だと思います。</p> <p>○放課後の学童保育の受け入れ体制を充実させてほしい。希望する家庭が全て利用できる体制づくりをお願いしたい。フルタイムの仕事が続けながら子育てをしていくのはとても大変で、祖父母の協力がないと難しいと感じることが多々ある。女性の社会参加(仕事を持つ)というような男女共同参画を考えるには、まずその先の受け入れ体制(保育所や放課後の児童預り)をしっかりと、安心して仕事・子育てができる環境が不可欠だと思う。不審者情報もよく耳にするので、登下校時の見守り(特に細い裏道なども)を充実させてほしい。</p> <p>○保育所の先生がどんどん減っていく。マンパワーの整備は急務ではないか。保育所・幼稚園への芸術士派遣は子供が毎日楽しみにしています。こんには赤ちゃん事業の実施について、本当に援助が必要な未熟児は見過ごされがちだと思う。</p> <p>○保育現場を見て、知って、理解した上で、改善や環境整備をしてください。机上の空論では、現場は成り立ちません。</p> <p>○保育士さんの確保をお願いしたい。働いていないのに預けている人もおり、働く人のための保育園なので、きちんとしてほしい。</p> <p>○生き生きとした生活づくりのため、保育所や施設の充実。また、保育資格を持つ者が、働ける待遇を設けることにより改善される点もあると考えます。老人介護と同様に子育て環境を整えることは急務と思われます。</p> <p>○安心して共働きできる社会。待機児童を減らして保育士を増加してください。</p> <p>○県内の他の市町に比べ、子どもの医療費助成制度が劣っていると感じる。待機児童を減らして欲しい。(育休中の人がやっとして入れて、求職中の人は絶対に入れない状況)</p> <p>○共働き家庭への子育て支援が十分ではないと思う。学童保育も学年が上がると競争率が高くなると聞いた。結局、祖父母など家族で何とかするか、民間の学童保育などを利用してやりくりしなければならぬ。</p> <p>○世代から今後結婚・出産を考えると、保育所のことや仕事の継続など不安に思うところが多いです。働きたくても保育所がなく困っている人も多くいます。これから未来ある市の子育て支援をお願いします。</p> <p>○私の子供に言わせていただくと、就職があつて家庭を持ち、安心して子育てが出来る環境があればと思います。孫達が生きていくのに何が必要か考えることだと思います。</p> <p>○何かが変わっているのだろうが、私には全く分からない。生活していく上で、給料・ボーナスも以前のまま、賃金は上らず物価は上昇する一方(ボーナスはありません)。入ってくるお金は変わらないのに、出ていくお金は増えるばかりで、子育て世代だけが優遇されるのはおかしいと思う。不正で母子手当とかもらっている人も結構います。私たちも収入が少ないうちに子育てしてきたので、今の若い人たちががんばれると思う。若い親に甘いです。</p> <p>○少子化対策で第3子以降の子育て支援は、すごい良いと思いますが、上の子が18歳になると第1子ではなくなるというのはちょっと不満です。18歳~22歳まで大学生の場合、一番お金がかかります。その家庭の事情にあわせて、その辺を考え直してほしいと思います。2人の子育ての終了した頃には3人目を考えている時にどうしても経済面で悩みます。</p> <p>○母子家庭で一生懸命に働いています。年収を少し超えるだけで手当から除外者として何ももらえなくなりました。一般家庭と同じだけ子の学費を払い、とても貧しくなりました。働き損な感じになります。手当をください。</p> <p>○妊婦健診は十分補助されていると思うが、出産後、乳児健診の補助もしてほしい。2か月に1度3,000円~5,000円負担するのは、厳しく行く気がなくなる。医療助成は助かっている。公立の幼稚園・保育園の施設の増築・改築。先生方がきれいに保っているが、古くて汚く感じてしまう。人口が増えている地域には、新設してあげるべきだと思う。働いている方々の待遇ももっと良くしてあげないと良い人材も入ってこないと思う。長々と書いたが、意見を言えない乳幼児、この子供たちが今後の高松を担っていくのであり、子どもの人口を増やさないとい街は廃れていくので、目を向けて欲しい。</p> <p>○子供は社会の宝です。少子化対策も大事ですが、まずは今いる子供たちの安全、教育、子育てに力を入れて欲しい。待機児童の問題も大事ですし、のびのび育つ保育、教育、学校教育が何より大切です(もちろん家庭でのしつけが1番です)。本当に親が何を求めているのかですが、温かいまなざしです。近所の人が冷たい世の中ですが、子育てに支援を向け、周りの人も子供の大切さに気付く社会になりますように。</p> <p>○医療費を中学生まで無料にしてほしい。他県はほとんど無料になっている為。介護保険料を引き下げてほしい。</p> <p>○子供の医療費を義務教育中は無料にすべきだと思う。</p> <p>○以前子どもが休日に額を切るケガをして、当番病院が遠く、救急車を利用しました。救急車に乗ったものの、受け入れてくれる病院を救急隊員の方が必死に探して電話してくれましたが、2~3病院に断られました。大したケガではなかったですが、救急車を利用して現実はこんな風なんだ、これからもっと大変な時はどうしたらいいのかとても不安になりました。子供や急病の方を少しでも早く適切に処置してあげられるような体制にしてほしいです。私自身、息子が定期的に普通寺こども病院に通っていて不安で心配なことも多々あります。皆が住みやすい、安心してらせるような高松市にして下さい。よろしく申し上げます。</p>

政 策	主な自由意見
<p>1 1 健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)</p>	<p>○介護について もう少し特別老人ホームを増やして欲しい。経済的に豊かな方ばかりではありません。長期に入居する場合、余りにも負担があり10人が10人、皆同じ意見の方が多いですから、私達市民のこれから先、大変な時期が必ず来ます。もう遠い話ではありません。早くして欲しい。皆が入居できる様に。年金は増えません。負担は増えております。不安な毎日です。(国民年金の者です)</p> <p>○高齢者につき将来施設に入る場合の費用が心配。1人当り10万円程度で入所できる施設を望む。</p> <p>○市民病院の移設早く。</p> <p>○後期高齢者医療広域連合では重複した文書送付など無駄な経費を使っているの、所内で決裁を充実してください。</p> <p>○少子化問題がありますが、子どもが欲しくても出来ないことがあります。それで病院に行っても医療費が高く何度も不妊治療を受診ができません。そこで、行政の援助があれば助かるのですが。ご検討お願いします。</p> <p>○市からの2年に1度の健康診断(検診)を毎年にしてほしい。</p>
<p>1 2 いきいきと暮らせる福祉環境づくり (障がい者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)</p>	<p>○障がい児を持つ友人の話の聞いていると、弱者を支援する制度はあるのに、情報が必要な人に届いていないのではないかと感じる。その友人によると、家を訪問した保健師からは知りたい情報が何も得られなかったそうである(聞いても答えられなかったとのこと)。保健師をはじめ、弱者と関わる人材の育成が必要なのではないか。障がい者、高齢者、子ども、外国人、失業者等、皆が暮らしやすい社会にしたいと思う。</p> <p>○障がい者福祉の中、発達障がい者への社会への理解活動強化。障がい者の活動環境の充実化(現実化)。高齢者就業支援、児童支援学級の増設、専門教員増員及び将来への教育システムの構築。市の発展や拡大は盲点ではないのですが、陽の当たりにくいところをハッキリと力を入れて構築改革していき、その成果が出れば、日本全体に大高松市(経済発展、教育文化拡大、生活環境向上、その上福祉も共に充実)と言えるのでは。お願いします。</p> <p>○私は障がい者になり、施設に恵まれています、リハビリに比重をもたせてほしい。すぐに休みになったり、時間の変更があるし、時間は短い、1人10分です。職員が少ない=給料が安い。2万上がれば違うと思う。</p> <p>○障がい者(児童)を預かる施設にもっと補助金などを投入し、彼らを取り巻く環境(働く人たち・介護する人たち)の生活も豊かにし、高松に就職できるようにして、人口減少に歯止めを。</p> <p>○もう少しその職場で実際に働いている人達がどんな状態で夜勤などしているか、見てあげてください。こんな状態では施設を増やしても人が育たないので働いている人達が体を崩していつているのが現状です。</p> <p>○障がい福祉に関し、就職や医療等で大変お世話になっており、有り難く思っております。</p> <p>○施策ではないと思いますが、災害時要援護者制度について申し上げます。私の地区では、平成23年11月ころ市からの依頼により要援護者台帳に新規登録したり、台帳を更新整理したように思いますが、その後一切更新していないと思います。一度は把握している登録者は整理していますが、本人が市に申し込んで登録した場合は分かりません。市と連携して情報を共有する必要があります。高齢者は死亡、入所があるので2~3年に一度は更新したらどうですか。</p> <p>○高齢者の単身世帯が増えていくと思うので、安心安全に暮らしていけるようお願いしたい。</p> <p>○一人暮らしの老人や認知症になる人たちが増えると思います。市の「居場所作り」は老人の安否確認や認知症の予防効果があるので、増えることを願っています。</p> <p>○地域でも高齢者が安心して生活できる環境。</p> <p>○高齢者家庭に対しての定期的な巡回訪問(病気・福祉等について)。</p> <p>○本当に困っている人には援助すべき。援助を受けて当然という態度は改めるべき。お薬はすべてジェネリックにするとか、そういう条件をつけてもいいと思う。</p> <p>○生活保護を若いのに病気もないのに貰って、パチンコやいろいろ行っている。何かがおかしい。私の周りでも居るが、仕事はいくらでもあるが、どうなっているのか。</p> <p>○生活保護減らすべき。審査をもっと適正に。税金の無駄遣いはやめるべき。</p> <p>○生活保護費の不正受給に対策は講じられているのか。体が不自由等のやむを得ない事情がない受給希望者には奉仕・福祉活動の場に出てきてもらって、その対価として物品を支給するようにできないか。どこもやらないのであれば、高松市から全国に拡げていきたいと思います。</p>

政 策	主な自由意見
<p>13 魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)</p>	<p>○屋島の水族館がなくなるといよいよ活性がなくなります。子供特に幼児と大人が楽しめる施設がないと人は行かないと思います。動物園もなく、子供が楽しめる場所がないのではと思います。子供が行くということはFamilyが行くということです。何も大がかりな施設ではなくていいので安く気楽に行ける場所を高松市内に作ってください。歴史だけでは人が来ませんよ。石垣とか天守なら、姫路や大阪で見あきていますよ。</p> <p>○屋島地域の活性化の一環として、屋島ドライブウェイに「原付」の通行ができるよう希望します。最近の原付は昔と比べて、性能が格段に良くなっています。若者が増えると思います。</p> <p>○屋島山頂北嶺の開発など観光資源開発努力。</p> <p>○屋島の活性化が叫ばれていますが、水族館だけでは観光客始め集客はないと思う。屋島の源平合戦地に歴史人形博物館は切っても切り離せないものなので、是非、現在離れた場所にあり地域の人達ほとんどの者が存在を知ってない源平の人形を移転してほしいと心から希望する次第です。目玉が出来ます。</p> <p>○新屋島水族館は無くなるのですか。ドライブウェイさえ無料になれば水族館を利用する人も増えると思うのですが。ドライブウェイにお金をかけてまで行きたくないというのが市民の気持ちです。あと10年近く高松に居ますが、何が居る、何が见れるなど館内情報を見たことがありません。もっと宣伝すべきだったのでは。パンフレットをコミュニティセンターに置くなど。幼稚園行事で行った子供たちは楽しそうでしたよ。</p> <p>○屋島・玉藻城等もっと活気ある観光地にしてほしい。昔の事を考えればさみし過ぎる。</p> <p>○高松城の天守閣の完成、近年技術が進み、発砲スチロール等でも低価格で建築に取り組めるのではないかと。歴史的資産をもったいないのではないかと。</p> <p>○玉藻城の復元をして、四国の玄関口として活性化して欲しい。玉藻城と栗林公園の間を大名行列等行うなどして、観光にも力を入れて欲しい。</p> <p>○高松城天守を復元して四国の観光事業の活性化を求める。</p> <p>○高松城天守閣の復元を推進していただきたい。</p> <p>○玉藻公園の和船に初めて乗り、タイやチヌなどの魚が船に沿って泳ぐ姿に感動しました。住んでいる地元の人でも知らない感動スポットなど、もっともっとアピールすれば観光客も増えるのではと思いました。</p> <p>○なぜ高松は子どもと楽しめる（低価格で）施設が少ないのですか。県外には市や県が運営する動物園や水族館があるのに、高松にはありません。毎日でも毎週でも子どもを連れて行けるような施設を増やしてほしいです。市長は高松に動物園がないことをどう思っているのか聞いてみたいです。</p> <p>○高松駅の周辺はキレイだが、少しさびしい感じがする。商店街はかなり整備され、ステキになっているが、周辺の交通がゴチャゴチャしているイメージがあり、街全体の雰囲気は車のマナーが悪いせいもあって、ゆったりしたものではないのが残念。せっかく美しい海が近くにあり過ごしやすいくところなので、もっと県外の人にも美しい自然をアピールしたいのになと思う。また、ドイツの知人がイサムノグチミュージアムに来るために高松に来たことがあり、外国の人に知られている観光スポットであることに驚いた。県外の人にもそういうアートな香川の魅力を知ってもらえるようにしたら良いと思う。芸術祭は是非続けてほしいと思う。</p> <p>○観光に力を入れて欲しい。</p> <p>○もっと高松を県外に発信して、観光客を増やすようすべき。</p> <p>○観光業発展のために、最低限英語標記や通訳など整えるべき。</p> <p>○四国の玄関口としての重要な位置、発展の可能性が高いはずであるが、活性化施策にインパクトがない。四国の他3県に比べ観光面が弱く、人口流出も歯止めがかかっていない。魅力ある地方都市、移住希望都市の上位ランクインを目指して、もう少し柔軟に検討すべきと考える。</p> <p>○四国の入口、香川県の顔となり、市外・県外の方々が高松に足を運んでよかったなと思ってもらえる魅力ある他にはあまり真似できない街づくりを期待しています。</p> <p>○瀬戸内国際芸術祭等で活性化していると思いますが、まだまだ駅前（サンポート付近）・サンポート広場付近を魅力あるもの（お洒落なお店・景観を活かした音楽施設・ライブハウス等）が出来ると良いのではと思います。県外からも足を運んでもらえるような素敵な高松駅前になればと思います。広々とした空間は少しもったいないように思います。ミニストップ辺りの空き地は特に何の利用目的があるのか理解できません。幅広い年齢層を集めての意見交換を行うのも必要だと思います。既にされていたら申し訳ありません。海が見える素敵な地域なので、特に有効に開発すればと思います。</p> <p>○経済の活性化。嵐のコンサートしたがっていたが、ロケとかでファンが多いし、呼んでほしい。</p> <p>○遍路道がありますが、もう少し分かりやすく整備した方が良いと思います。お遍路さんが道に迷って大変そうです。四国にはたくさんのお遍路さんに来て欲しいので。</p>

政 策	主な自由意見
<p>1 4 地域を支える産業の振興・地域経済の活性化 (商工業、農林水産業)</p>	<p>○地場産業を増やす様な支援を強力に推し進めて欲しい。大型店舗が規制なく、増々市内で増えている。早急に規制する必要があるのでは。個人商店がなくなっており、人口減少にもつながっている。</p> <p>○市街地以外にも目を向けて。</p> <p>○地域における中型店舗整備。</p> <p>○高松市中心部の活性化について、瓦町フラッグがオープンしたばかりですが、ビル全体で統一感が無く、イベントについても参入企業各々で独自でやっている感じが強く、盛り上がり欠けていると思います。</p> <p>○有害鳥獣対策お願いします。猪注意と鳥獣保護区の看板も変です。</p> <p>○問21で「やや満足」としたのは、市場の一般市民向けの開放の機会が少なすぎるからです。せめて午後3時くらいまで長くやってもらえるとゆっくり眠ってから出かけられます。</p>
<p>1 5 安定した魅力ある就業環境づくり (就業環境)</p>	<p>○若年層の「正規雇用の促進」が、地域の将来の発展につながると思います。(青年層の人でもパートの人がかなり多い！)</p> <p>○若者のI・Uターンには就職先が必要不可欠。</p> <p>○今後の人口減少を踏まえ、就業環境づくりについては、若者が魅力を感じられるような体制づくりを重点に取り組む事が必要であると思います。</p> <p>○社会教育に加え、企業・大企業の参入によって、働く場所・安定収入・定住・経済効果は望まれる。例えば、イオングループなどは街の活性化につながっている。他の商店街の良さをもっと全住民に知ってもらおう。</p> <p>○給料などは変わらないが、物価だけが上がり生活を苦しくさせている。</p>
<p>1 6 人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)</p>	
<p>1 7 拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)</p>	<p>○交通政策において、コトデン新駅設置等、公共交通を利用しやすくなる様な施策は良いと思います。もっとバス路線等も見直しが必要ではないか。</p> <p>○公共交通機関の利用を望んでいますが、バス停までの距離が遠く断念している状態です。経費の関係もあり、なかなか末端までは無理だとは理解していますが。今一度、御一考頂ければと思います。</p> <p>○町のふみ切りを無くしスムーズな交通の流れを作るという案は実行可能か。</p> <p>○御殿池南の道路を早く開通してほしい。</p> <p>○国際ホテルから詰田川を越えた辺りまでの歩道は広く、自転車通行レーンの整備が整っているようですが、そこから東へ向かっての道は通学路であるにもかかわらず、整備されておらずガタガタで狭い歩道のままです。雨の日などは、子どもたちは傘をさしている中を中学生の自転車とのすれ違いで、車道にはみ出してとても危険な状態です。せめて、国道沿いの通学路は安全のためにも整備するべきだと思います。</p> <p>○開発を目的としたはずのトンネル作業中断。いつになるのか市民は待ち続けているが先に進む気配ない。市長選挙のあるたびにあと3年あと4年と何回か開いた演説だけで終わっています。地域の一部反対があるのか周囲には分かりません。何だかのご報告お知らせを期待いたします。(御殿山のトンネルの件)</p> <p>○交通機関をもっと多く増やし、老人が車を運転することを減らしてほしい。交通事故でも老人の運転ミスにより若い人の命が失われるなど絶対にあってはならないと思う。60歳を過ぎたら、毎年適正かどうか試験をし、強制に返納させることも必要。ただ、高松はどうしても移動に車が必要なので、バスや電車を充実させることも大切。</p> <p>○高齢者の運転に危険を感じる時がありますが、郊外では交通の便が悪くなかなか運転をやめられないのだと思います。中心地だけでなく、もう少し広範囲にバスの路線を延ばしてほしいです。いつも混雑する11号の他に272号(高松志度線)にバスがあればと思います。</p> <p>○公共交通が不便な高松市でコンパクトシティ化は無理があると思います。魅力ある都市を作るには、公共交通の整備が特に必要だと思います。高松駅(JR)とコトデンが繋がらないのはなぜですか。アーケードがシャッター街化している。もっと有効利用する方法はないのでしょうか。</p> <p>○デパート少ない。瓦町フラッグは駐車場を無料化にすると安くしないと郊外からの客はあまり行かないのでは。エレベーターも遅い話しも耳にする。市ももっと入場者を増やす施策を行うべきだ。</p> <p>○瓦町フラッグの駐車場を無料にする。</p> <p>○振興策が丸亀町に偏り過ぎて不平等感がある。</p>

政 策	主な自由意見
<p>1 8 快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)</p>	<p>○自転車王国でありながら、自転車道の整備が進んでない。特に塩江街道。道路の整備も毎年同じ所ばかりをやり直しており、本当に必要な所はいつまでもほったらかしたままである。市会議員の権力の構図の表れと疑いたくなる。車に乗れる若い世代のみならず、免許返上した後も行動しやすい街づくりを目指すべきだと思う。また、マンションが増えているが、マンションにも太陽光発電を積極的に取り入れ、少なくとも共用部分の電気代は賄えるよう指導してゆべきだろう。独占にならないようにしてほしいと思う。</p> <p>○公共交通機関の充実。バス路線が近くにない。電車なんて遠い。</p> <p>○公共交通機関の利用を促進するなら、路線を増やしてほしい。</p> <p>○車がないと不便な場所なのでバスの便を増やすなど、運賃を安くして車以外の利用もできるようなっと便利になればいいと思います。今後の高齢化がどんどん進んでくるので、対策を考えて欲しいです。</p> <p>○JR・コトデンの電車やバスの乗り換えが協力的ではないため、どうしても自動車を使用してしまう。また、自転車のマナーも悪い人も多いため、環境整備してもらいたい。</p> <p>○交通政策について、公共交通機関が弱くなっている。過疎化を支援しているようだ。マイカーの利用に関する設問があるが、公共交通機関の有無を問わず、マイカーの利用を問われても答えようがない。</p> <p>○公共交通機関バス路線の見直し、巡回ルートを抜本的に市民が利用しやすいシステム確立。</p> <p>○一部の自転車専用道が実施されています。例えば、市役所から市立図書館。そこをサイクリングで自転車走行すると快適なもの、自転車と歩行者との関係から更なる実現は日本の道路事情困難であるかもしれませんが、自転車の街、高松をアピールするため、一層の努力が求められる。</p> <p>○私は他県から来ましたが、高松市は都市機能もあり、景観も美しく、人もやさしくて、とても魅力的に住みやすいところだと思います。ただ、交通網は中心地は便利ですが、周辺地は車がなくは不便なところが多いです。多くの大型ショッピングセンターと連携して、パークアンドライドを広めたり、各地区でのミニバスの運行（高齢者の通院・買い物のため）などを検討していただきたいです。それから、子どもたちが大人になっても高松に戻ってきたいと思えるよう各地区を元気に魅力的にできればと思います。人づくりが一番大切だと思うので、教育は大切にしてください。余談ですが、昨年、直島へ行くのにフェリー乗り場を初めて利用しましたが、案内表示が分かりづらく困りました。県政かもしれませんが、瀬戸芸もあるので、よろしく願います。</p> <p>○公共交通機関の整備を希望しますが、市内中心部なら可能でしょうが、郊外は難しいと思います。年寄りも車に乗らないといけない状況を変えて欲しいとは思っています。</p> <p>○高松市商店街（丸亀町）を自転車乗入禁止にしてほしい。</p> <p>○自転車サイクリングロードの整備、サイクリングが楽しめて安全な道を整備してほしい（しまなみ海道のように）。自転車の通行方法等、学校で教育してほしい。</p>
<p>1 9 計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)</p>	<p>○過疎化、指定等しないで。どんどん開発して欲しい（野山等の環境整備）。</p> <p>○計画的な街づくり・美しい街づくり・美しい瀬戸内海の見える街づくりについて、県外（四国以外）に住んだ経験から、舗装の道路が多いのは驚いたのですが、片側歩道がなかったり、水路があるため。自転車が割に車道を走るため、危険が多い。若い方、子どもも望む安心できる町にしたい。計画的な町・街並みの作りが一部なので、公園・ビオトープ、街路樹、花壇のある歩道など、「住みたい街づくり」力を入れて欲しい。速攻でできないが、美しい街並みを（バリアフリー有りの）目指し、車が店舗に横切って入るような道ばかりではなく、道づくりには、安全な運転ができる導線を交通上ももっと入れて欲しい。せっかく瀬戸内海が見えるのに工場が多く汚い。良くなり、美しい海を見れる街にしてほしい。</p> <p>○サンポート高松の利用計画には残念としか思えない。合同庁舎ではなく、サッカースタジアムや水族館の移設などすれば、もっと市民にとって良かったと思う。回遊路も意味ない。人が一番集まりやすい拠点であるはずなのに。一部企業や役人しか使われていない。</p> <p>○線引の解除により、市域が南に拡大しすぎている。</p>
<p>2 0 魅力ある都市空間の形成 (都市景観)</p>	<p>○緑の多い街づくり、コンパクトな街づくり。</p>
<p>2 1 高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)</p>	<p>（このセルは空白です）</p>
<p>2 2 参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)</p>	<p>○私は伏石町居住しています。昭和63年度から土地区画整理が行われました。当時脇市長が程々の公共施設を作りますと同意を求め賛成させました。しかし、出来たのは公園と道路だけ。コミュニティは103の自治会があり、会長会するにも全員が入れない。建物30数年の老朽化し駐車場20数台しか無い。</p> <p>○コミュニティに頼りすぎ、頼るのであればもっと権限を。</p> <p>○地域のコミュニティのマニュアル化。市からの流れを正確に公表できるように（地域の住民にコミセンから伝えられるように）。</p> <p>○コミュニティセンターにwifiを設置してほしい。</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○市の施設及び拠点施設がない。太田周辺は体育館、福祉関係の施設等。</p> <p>○地域コミュニティ・自治会加入の人たちにコミュニティに参加してもらうこと。広報を知ってもらうこと。共有できる方法を考えて欲しい。</p>
<p>23 社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)</p>	<p>○市政については、たぶんよくやっているとありますが、ハッキリとは市民には見えにくい点が多い。広報だけの発信ではなかなか困難。市民が実体験で感じれる改革を実行してほしい。</p> <p>○一極集中型で高松市に県郊外の方の流入が多いが、県の人口低下は見過ごせないでしょう。他の市町と連携を取られて香川県全体の人口増を計るべきです。支店経済の空洞化で全国の自治体を同様です。県内の有力企業のレベルアップを計る為に産学官連携による香川県全体のレベルアップが必要でしょうか。その為には高松市がイニシアチブをとるべきでしょう。観光立県も推進すべきで中心となるべき県庁所在地であるべき姿でしょう。</p> <p>○市役所の出張所で出来る手続きが少なく老人など交通手段が確保出来ない人には不便である。地区にある体育館などの使用が難しくなっている。</p> <p>○高松市中心部だけでなく、合併前の都市等の各整備や振興等にもっと力を注いでほしい。</p> <p>○山里地区では高齢者が多くなり自分の田畑山林家庭内のゴタゴタ等作業に追われているが、市の財政で効果が少ないのに出費は考えてもらいたい。</p> <p>○各コミュニティで市長との意見交換・要。市長の顔が見えない・・・活動が伝わってこない。</p> <p>○第5次計画施策の先の具体案は出来ているのか、地域に公表してほしい。</p> <p>○市政には全く不満です。周辺地域には何ら市政が届いていません。中心商店街だけに力を入れずに税金は市民に平等に配分してください。道路も環境も文化施設も中心部と周辺部の格差は拡大するばかりです。市政の存在意義を疑います。</p> <p>○公共施設（建物・箱物）に無駄な投資をしていないか十分チェックをお願いします。人口減少でも財政運営できる仕組みづくりをお願いします。高松市役所の方々には非常に親切だと思えます。</p> <p>○市民の数が減少しているのに郊外に街を広げていくのはおかしい。もっと商店街を中心に住をかまえて、生活スペースをまとめコンパクトシティ作りに力をいれるべき。年々歳をとると人々は移動距離が小さくなる。年寄りを家に閉じ込めるだけになってしまう。大型スーパーは減らすべきだと思う。小さな店舗を減らしてしまい、生活がかえって不便になってしまった。</p> <p>○人口減に対応した行財政改革に期待したい。特に高齢者よりも子供優先でお願いしたい。</p> <p>○今後の高齢化や若年者の都市部への流出による人口の減少が懸念されるため、歯止めをかける取り組みが必要。県外・市外から人や企業を呼び込めるよう魅力ある街づくりが必要。</p> <p>○箱物・イベント等目立つものより、個人の自助努力を促す教育・啓発活動に重点を置いてほしい。</p> <p>○高い目標と実現必須の志をもって政治に直進してほしい。言葉の羅列等は簡単だが、実現するための行動が見えてこない。できる立場の方はもっと汗をかかないといけない。私たちがいくら汗をかいても実現できないことが多々ある。市政にもっと目を向けてもらえる形を期待しています。</p> <p>○香川県の中心都市として、それにふさわしい街づくりが必要。それは、箱物（建造物）ではなく、環境（住環境・教育環境）、特にソフト面を重視した街づくり、他市町にあるものを作るのではなく、他にないものを見つけることが大切。知恵を働かせてください。</p> <p>○施策は行政側にあっては費用の無駄遣いになる。常に利用する側の立場にあることが大切。例えば、このアンケートも2点ホッチキス止めだと、見づらい、書きづらい。左上1点止めでよい。経費上も。</p> <p>○無駄遣いがないか、本当に必要なことに税金を使ってください。</p> <p>○市長様を中心に各方面にわたり市民のためにご尽力を賜り特に高齢者には手厚い御心頂き感謝しています。</p> <p>○私は70歳を過ぎており、高松市の施策についてははっきり言ってよくわかりません。市報を見ていろいろわかるぐらいです。高松市に住んで47年になりここで子どもを育て、両親を見送り、主人を見送りました。今は年金生活です。無事に今まで生活できたのは、ここ高松という土地のおかげだと思っています。とても住みやすく、災害も少なく、温暖な所だと思っています。的確な答えが出ませんが、一生懸命考えました。</p> <p>○連携の推進について、百十四銀行との連携協力事業の実施。なぜ百十四銀行1行なのか。香川銀行、高松信用金庫、香川県信用組合といった市内に本店を構える地元金融機関と幅広く連携した方が良いのでは。窓口を広げると調整や周知等に時間がかかりスピード感が無くなるのは理解できるが、金融機関によって特色が違い幅広い効果が期待できるのでは。例えば、百十四、香川銀行、地元中堅企業、信用金庫、信用組合、中小企業、個人事業主、一般個人。</p>



政 策	主な自由意見
	<p>○魅力ある高松市・街づくりの推進。人口減・少子化等の問題、積極的・抜本的対策の実施。近年常に叫んでいるが、皆各課と同じ様なもので独自性・抜本的なものがない。すべて金太郎飴的なものになっている。魅力がないし、真の対策になってない気がする。わが市独自の一步先に行く対策を実施が必要。</p> <p>○現状に全く不満不安です。全く日本にも地方にも夢も希望も持てません。ニュースを見ても聞いても本当に危機感を持った人の少なさ本当にただ今まで通りの行政では無理。根本から日本を地方を憂う人が洗濯しなければこんな事をしているのでは落日を見るだけです。</p> <p>○施策の内容を具体的にし、モデル地区を設定し、実施し評価する事業内容が大局過ぎて評価しにくい。高松市の施策は、市民の声（意見の募集）を聞き、政策方針の指針に反映してほしい。</p> <p>○市役所の税務課（納税課）はきちんと調査しないで差し押さえをした事に激怒した。市長までそのことが伝わっているのかどうか。その時の仕事に対しどう思っているのか、今でも考えると腹が立つ。必ず市長に伝えてほしい。お金を返金すれば済む問題ではない。市役所の人間はもっと眼をあけて仕事しなさい。市政とか関係なし。高松市に住みたくない。早く転居する。</p> <p>○市役所に行くと、仕事中に売店に行き、チンラタチンラ戻ってくる職員や仕事中であろう時間に売店にいる職員、携帯持ってどこから戻ってくる職員など目につく。余っているなら、人員を減らして、住民税を下げて欲しい。</p> <p>○市の職員のマナーなど教育を徹底してほしい。特に1階のフロアー、住民票などを取りに行った際、私語をカウンター内でしゃべったり、ガムや飴を一個含み勤務する状況は、一般企業ではありえません。公務員だからという言葉は使いたくありませんが、公人であれば模範として頂きたい。こういう全体の気の緩みが事件を起こすようなことになるのだと思います。</p> <p>○職員教育の徹底。まずは己の身を出し奉仕第一の精神で。また、天下り先のチェックや無駄な施設や土地を処分する（上下水道他）。旧市内中心の行政が目立つ。公平な行政を望む合併した意味なし。</p> <p>○各施策を現場で動かす人材の育成・組織化。事務職員の削減とその分を現場へ（現場の指導・チェック等の機能の充実）。従来のお役所的意識の転換を。</p> <p>○市役所など書類を取りに行った時、待ち時間を少し減らしてほしい。長すぎるように感じます。</p> <p>○民間に比べて市職員の働きが鈍い。税金を使ったイベント周知も不十分。集客とか市民満足度を考えて欲しい。ぬるま湯体質からの脱却を求めたい。</p> <p>○全国に先駆けて、市議会議員をボランティア制にする。また、将来的に居住区を集約コンパクト化し、インフラ整備を集中して行えるようにする。</p> <p>○市議会議員の数が少し多すぎると思う。もっと減らすべきだと思っているが、定数を減らすような提言は可能か。</p> <p>○議員は無報酬であってこそ市民から尊敬される。</p> <p>○市議会議員の削減が一番。</p> <p>○何をしているのか分からない様な議員がたくさんいます。定数を減らして欲しい。</p>
24 その他	<p>○市民のみんなが健やかにいきいきと暮せるまちをつくって下さい。よろしくお願いします。</p> <p>○市政全般における広報活動の不足があるのではないかと。高齢者・若者が住みやすい街を願う。</p> <p>○転勤者が多い街なので、転勤者だからこそできる地域活性化や地元の人との交流が独身の若者にも参加できるようなイベントを作ってほしい。婚活イベント等もたくさんしていますが、土日祝ばかりなので、平日もやってほしい。</p> <p>○今あるのかどうか知りませんが、独身の若者が多い。市・県で集団お見合いなど、出会いの機会が少ない若者に出会いのチャンスを作る施策を企画してほしいと思う。我が家に36歳で未婚の息子が居り、もしチャンスがあれば、参加させたいと思います。是非お願いいたします。</p> <p>○高松市民の人口を増やすことが1番です。例えば、婚活や若い人の移住に力を入れて欲しい。それには、魅力ある高松にして若い人が県外に流出しないように、また、Uターンするようにしてほしい。</p> <p>○少子化対策として行政での婚活に力を注いでほしい。</p> <p>○災害も少なく温暖な気候で暮らしやすい土地なので、もっと人口が増えるように頑張してほしい。</p> <p>○回答してみて、やや厳しめの評価となりました。低い評価をしたのは、「今後の期待、要望」という意味です。市民の生活を支える市政の充実をお願いします。</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○私は市の政策について、計画・実施事項共に知っていない。生活の中で、自分に関係する事項と生活や情報の中で気になったことの断片しか知らない。従って、設問への回答は正しくできない。ゆえに回答は、「普通から満足」の方に当てると思うが、個別事案においては、「もっと良くなれ」との意が働き、「不満側」へ傾斜した。理解いただきたい。</p> <p>○暮しにくい。</p> <p>○高松市、市長はもっと他市長のようにもっと考えて高松の事に力を入れて下さい。</p> <p>○市長の顔が見えない。</p> <p>○各政策が実施された事や結果が一般市民に認識がうすいと思う（PR不足）。</p> <p>○政府の意見に違憲なところはNO言える市政、高松市は市民の意見を多く取り入れて、香川県の中心として県と協力してもう少し分かりやすく報告をしてほしい。今回の調査は常識の事ばかりで答えづらいです。</p> <p>○これだけの資料を作るのに、時間や労力、紙、お金をかけて作っていると思うので、しっかり反映させてほしい。</p> <p>○いかに市民の声を聴くとも市の将来はどの様に聴き行政に反映できるか、従来の慣習に捕わらず越えられるかで決まります。</p> <p>○沢山あり過ぎて書ききれません。</p> <p>○役所は施設を減らしている時代なのに、高松は作り過ぎ。</p> <p>○マイナンバーの活用にも大いに期待しています。</p> <p>○ここ最近の市政は、中央にすり寄った形の香川県あるいは高松市になっていると思う。市長なども、ぼっと中央から帰って来た人が肩書だけでそのポストに就いて、本当に地元のことを愛して考えているのか不安に思う。香川県の投票率の低さは人々のそういう出来レース的なものへの反発とあきらめを物語っている。また、瀬戸内国際芸術祭や丸亀町商店街再開などの不透明さも気になるところだ。いったい、いくらの税金が投入されたのだろう。発表されているものは、信用できない。悪しき習わしを断ち切れるような、自分の頭でものを考えられるトップに立候補してもらいたい。</p> <p>○見える化の行政にしてほしい。あれもこれもで、実現・形として実感できるものがないように思います。中途半端なのかなあ。小豆島「醬の郷」のようにお互いが協力と個々で売れる商品を作っている。地域が活性化するような施策をしてほしい。市がつなぎ役となり、若い世代が地域経済を作る。</p> <p>○特段ございませんが、本調査内容は初めて目にしたことから、十分な意見を持ち合わせておりません。ゆえに普通とさせて頂きました。ご容赦ください。</p> <p>○質問内容を十分に理解できないところがありました。広報等をもう少し注意して読むべきだと思いました。ただ、名詞の並列は内容を理解するのが難しいことがあります。失礼ながら、役人的な発想という感想を持ちました。</p> <p>○市の施策の内容について理解できないところがあり、きちんと記入できませんでした。</p> <p>○質問事項が多岐にわたり過ぎています。しかも、内容が専門的で一般市民には判断が難しい頭でっかちなアンケート調査に大いに不満である。市民の思いをうまく汲み取れるアンケートになるよう検討されたい。</p> <p>○「分からない」の回答がないのでは。また、計画の説明が回答が終わった後に見えるようになっているのでは。</p> <p>○アンケートの回答欄に「よく知らない（分からない）」が必要だと思う。</p> <p>○本調査表の「お願いと主旨」ならびに「お礼と施策の大綱」をなぜ回収するのか。わざわざ提示した参考資料は本人に見てもらう方が有効ではないか。</p> <p>○アンケートの内容のほとんどがよく分からない。やっているのかどうかも知らないし、1～5とか書かれても答えようがない。正直アンケートの意味も分からない。</p> <p>○10～13Pはアンケート前に閉じていただけると、目を通してからアンケートできるのでわかりやすくしていいのではと思いました。</p> <p>○今現在の自分に関する事柄以外はあまり身近に十分に考えられていない回答になっているかもしれません。申し訳ありません。</p> <p>○市税が周辺より高いのに、あまり親切な市政とは思えない。このアンケートの返信用封筒にのりとかがないところが、サービス精神に欠ける。</p>

